

特別上映・モーニングショー・後記

※12/7(日)特別上映 引き続きシネ・ヌーヴォXにて12/7(日)~19(金)ロードショー

追悼特集 土本典昭の世界

◆今年6月24日に逝去された記録映画作家・土本典昭の追悼イベント開催。ヌーヴォXでデジタル上映で追悼特集を同時に開催するが、12月7日(日)朝2回のみヌーヴォで土本監督の奥様・基子さんと大津幸四郎カメラマンをお迎えし、フィルム上映とトークを開催。映画に愛と尊敬と信頼を吐露し続けた偉大なる記録映画作家を偲びたい。ぜひ、ご覧ください!!

●12/7(日) 10:30「海とお月さまたち」1980年/50分/16G11/「水俣病の起る前のふつうの不知火海暮らしを描いた」(土本)美しい映画詩。子どもたちに向かって作った人気の一編。上映後、土本基子さんと大津幸四郎カメラマンのトークショー開催。12:10「パルザン前史」1969年/20分/16G11/全共闘活動家、滝田修の革命運動を追ったドキュメンタリー。「革命と暴力」をテーマに、滝田との信頼関係の中で作られた一篇。負け戦となった学生運動。時代は70年万博の時代へと至る。●12/7(日)~19(金)シネ・ヌーヴォX~デビュー作「ある機関助士」(1963年)から遺作「みなまた日記~甦る魂を訪ねて~」(2004年)まで、さらに5月に上映した「映画作家の原罪」(2003年)など私家版の特別上映など、24本一挙上映!!※なお、12/6(土)大阪歴史博物館で「ある機関助士」「ドキュメント路上」「不知火海」を一挙上映し、土本基子さんと大津幸四郎カメラマンの徹底トークという追悼特集を開催(朝10:20~16:30)。詳しくは、06-6373-1211まで。

※1/31(土)モーニングロードショー

『ご縁玉一ぱりから大分へ』

山田泉さんは、11月21日死去。本作が大分で公開されたばかりだった。



2008年/日本/72分/配給:ハントラ ◎監督:撮影:江口方康 ◎音楽:エリック・マリア・クテリエ 「バッハ無伴奏チェロ組曲」他 ◎編集:渡辺政男 ◎出演:山田泉、エリック・マリア・クテリエ ◆大分でくいのちの授業>を続けてきた山田泉(元養護教諭)と、ベトナム孤児としてフランス人の養父母に育てられ、今や国際的に活躍するパリのチエリスト、エリック・マリア・クテリエ(35歳)は、パリ旅行中の乳ガンを患う山田から渡された五円玉に引き寄せられるように、彼女の住む大分へと旅立つ。山田はガンを再発してからくいのちの授業>で、命の大切さを子供たちが考える場を作ってきた。一枚の五円玉がもたらした縁が、チエロの音色や大分の自然とともに観ているものの胸を響かせる。限りある命だからこそ生まれた、やさしさに満ちた愛の実話。

フランス映画の秘宝2「アキム・コレクション」2009年1.17(土)→30(金) ●各回完全入替制

	10:15	12:10	14:10	16:55	18:40	20:45
1/17(土)	望郷	星顔	トーケ+エヴァの匂い	二重の鍵	輪舞	太陽はひとりぼっち
18(日)	10:15	12:25	太陽がいっぱい	太陽はひとりぼっち	星顔	エヴァの匂い
19(月)	10:15	12:05	14:15	16:15	18:30	太陽はひとりぼっち
20(火)	10:15	12:25	14:20	16:40	18:50	20:55
21(水)	10:15	12:15	14:35	16:50	20:40	エヴァの匂い
22(木)	10:15	12:35	14:25	16:20	18:30	20:45
23(金)	10:15	12:35	14:40	16:35	18:40	肉体の冠
24(土)	10:15	12:10	14:30	16:35	18:35	20:35
25(日)	10:15	12:35	14:30	16:30	18:50	夜明けのマルジュ
26(月)	10:15	12:20	14:25	16:20	18:40	ダンケルク
27(火)	10:15	12:35	14:40	16:30	18:40	めんどうりの肉
28(水)	10:15	12:10	14:10	16:30	18:30	夜明けのマルジュ
29(木)	10:15	12:20	14:45	16:40	18:35	夜明けのマルジュ
30(金)	10:15	12:20	14:40	16:45	18:40	20:55
						めんどうりの肉

●トーカショ 1/17(土)14:10 堀潤之さん(映画研究者・関西大学文学部准教授)※「エヴァの匂い」の上映後に行ないます

「シネマテークたかさき」総支配人・茂木正男さんを悼む

11月15日、二十数年の友人であり地方で映画を支える同志だった茂木正男さんが逝去された。全身をがんに冒され自宅で、しかもまだ61歳という無念の死だった。彼は高崎で「上映集団メーヴェ」を立ち上げ自主上映活動を展開。1987年には高崎映画祭をスタート。毎年4月に開催されるこの映画祭は、高崎の春の風物詩ともなり、今年で22回を迎えた。まさに高崎の映画の拠点だった。僕たちも参加していた自主上映の全国組織体「シネマテーク・ジャボネーズ」に80年代末から参加。以来、毎年春と秋の2回、この全国会議で寝食を共にしながら映画を語り合ってきた。彼は高崎に映画館をつくる夢を語っていたが、ついに2004年、高崎で唯一のミニシアター「シネマテークたかさき」を設立。昨年末には2スクリーンにもオープン。これからが期待された矢先での、あまりに突然の死だった。彼は映画を愛し、信義に厚く、友情を尊ぶ実にいい男だった。僕もどれだけお世話をなったことか…。ミニシアターの危機が続く現在、今後も予断を許さないが、残ったスタッフに熱くエールを送りたい。ご冥福をお祈りする。(代表景山理)

◎シネクラブ合評会(第3日曜日、am.11:00~から開催) ◎【場所】喫茶ケルン2F (シネ・ヌーヴォ)近く。右地図参照!

●12月21(日) ●1月18(日)

シネ クラブ 会員 募 集 !! (年会費3000円)

- シネ・ヌーヴォご招待券1枚プレゼント!(半年間有効)
- 当日入場料金の割引!会員は1000円でご覧いただけます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※同伴者1名も有効
- ポイントカードの発行/有料入場で1ポイント、10ポイントでご招待券プレゼント!毎週火曜日はWポイントデータ会報の発行/2ヶ月に1回お送りします。
- 映画券・ビデオ・CDの割引!
- 劇場でも映画割引!/宝塚シネ・ビピア、プラネット・プラス1~前売料金の100円引き!梅田ガーデンシネマ、第七藝術劇場、京都みなみ会館、京都シネマ、シネカノン神戸(12/20で閉幕)~前売料金で入場できます。
- 合評会/原則毎月第3日曜日はシネクラブ合評会を行っております。

※会員更新の方には、スタンプ2ポイントサービス!※郵便振替でも入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会登録」と明記し、「00920-5-46944 シネ・ヌーヴォ」の口座に3000円をお振り込みください。

★シネクラブ会員募集!!(年会費3000円/お得な会員割引きなど、様々な特典付き!)★メール会員募集!!(メールでヌーヴォの上映案内を無料でお送りいたします)★ボランティアスタッフ募集!!

e-mail: info@cinenouveau.com http://www.cinenouveau.com/



Schedule

シネ・ヌーヴォ スケジュール 2008年12月・2009年1月

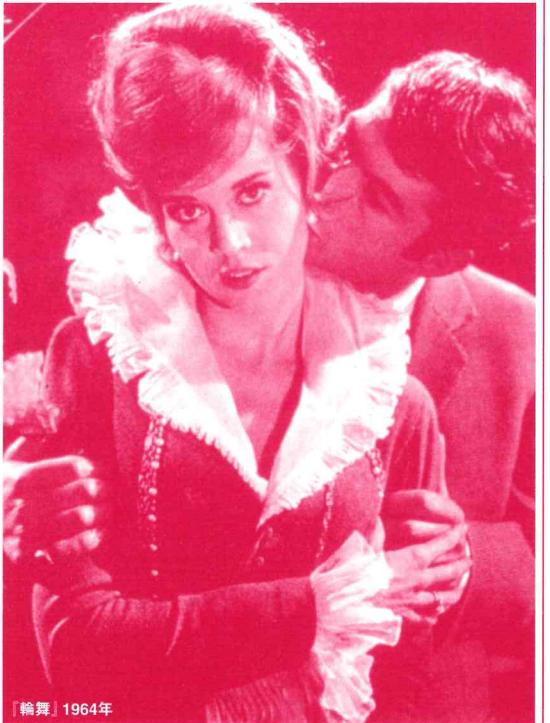
フランス映画の秘宝2

※2009.1.17(土)~ロードショー!

アキム・コレクション 大阪最終上映会

『望郷』『肉体の冠』『嘆きのテレーズ』『太陽がいっぱい』から『昼顔』『夜明けのマルジュ』まで。フランスを代表するプロデューサー、アキム兄弟が製作した代表作16本、大阪最終上映!!

◆フランスを代表する映画製作者のアキム兄弟は、1907年に兄ロベルが、1909年にレイモンが、エジプト・アレクサンドリアで生まれる。二人は映画・文化に憧れ、10代でパリに移住する。10代後半には、フランスからハリウッドに乗り込み、創世期のパラマウント社でメッセージからスタート、映画産業のノウハウとマーケティングを身に付け、10年後再びパリに戻る。そして、1935年、PARIS FILMを設立、ロベルがプロデューサーとクリエイティブ、レイモンが会社経営、配給、販売など、二人で役割を分担し、あらゆることを相談し合いながら映画会社を築いていった。一切の社交的な場、受賞式やパーティ等のマスコミを拒否するという、これまでのフランス映画界のやり方とは違う独特の方法で、“自分たちの作る映画とその成功が生きる証し”という哲学を一生貫いた。◆1937年、ロベル29歳、レイモン27歳にして第一作目を世に発表する。それが故郷アフリカを舞台にした『望郷』だった。二人は、一夜にして成功者になったが、表面には決して現れず、次々に作品を発表してゆく。映画に憑かれたように働き、それを大いに楽しんだ。そして次々に異色作を世に送り出してゆく。ゾラの『獣人』『嘆きのテレーズ』、ユゴーの『ノートルダムのせむし男』、ケッセルの『昼顔』など文芸作の映画化からヌーヴェル・ヴァーグの作家主義映画まで多彩な作品を製作。しかし、レイモンは1980年に、ロベルは1992年にパリで死去。二人とも死の直前には自分たちにまつわる関連記事や写真もすべてを焼き捨て、映画だけを生きた証しとして残した。まるで彼らの人生がシルクの幕に焼き込まれたかのように…。◆今回のこのアキム兄弟コレクションは、家族の手で大切に保管されていたもので、映画100年を記念した1995年に日本で公開が許可され、そして2009年3月にすべての上映期限が切れるため大阪最終上映となる。お見逃しなく!! ※上映タイムテーブルは裏面に掲載



『輪舞』1964年
監督:ジエラード・ブルーノ
脚本:ジエラード・ブルーノ
主演:ルイ・リード、マリ・アントワネット、ジル・セザンヌ
名匠デュヴィヴィエ監督による異色の恋愛映画!



『奥様ご用心』1957年/フランス・イタリア/118分/白黒
監督:ジュリアン・デュヴィヴィエ 主演:ジェラール・フィリップ、アスク・エーメ
意をこらした時代風俗絵巻のなかに、19世紀のパリ・ブチブル階級の男女関係が、皮肉まじりに描かれる。

『二重の鍵』1959年/フランス/88分/カラー
監督:クロード・シヤプロ 主演:マリーヌ・ローラン、ジャック・ダニエル
フランス映画界の巨匠 ジュリアン・デュヴィヴィエ
エの傑作メロドラマ。ラストシーンは永遠に残る名場面!

『獣人』1938年/フランス/104分/白黒
監督:脚本:ジャン・ルノワール 主演:ジャン・ギャバン、シモーヌ・シモン
パリとル・アルヴル間の鉄道を背景に、呪われた血筋を受け継いだ男の悲劇を描いた人間ドラマ。

『気のいい女たち』1960年/フランス/95分/白黒
監督:クロード・シヤプロ 主演:ベルナデット・ラフソン、ステファヌ・オーラン
美しいパリの夜景や60年代ファッション、ジャズなどの映像感覚などシヤプロの才気が溢れた代表作。

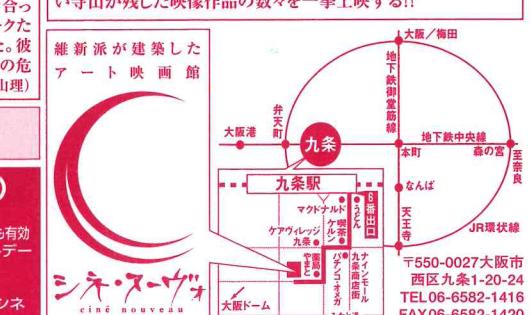
『輪舞』1964年/フランス・イタリア/111分/カラー
監督:ジエラード・ブルーノ 主演:マリー・デュボア、ジーン・フォンダ
パリを舞台に、ロジー・ヴァディム監督が耽美的な映像美で描いた10のエピソードによる“恋の輪舞”。

『昼顔』1967年/フランス/100分/カラー
監督:脚本:ルイス・ブニュエル 主演:カトリース・ドヌーヴ、ミシェル・ビコリ
昼は春恋婦、夜は貞淑な妻。鬼才ブニュエルがフランスの宝石カトリース・ドヌーヴの二面性を引きだした傑作。

『夜明けのマルジュ』1976年/フランス/93分/カラー
監督:ジエラード・ブルーノ 主演:シルヴィア・クリスチ、ジョー・グレーフィヤード
『エマニエル夫人』のシルヴィア・クリスチが艶かしい裸体を披露し、当時話題となった官能作。

シネ・ヌーヴォの新しいサービス〈レイトショー割引スタート!!〉pm.8:00以降の回は1200円均一(一部作品は除く)

★ホームページでも最新の情報、特別記事など発信中!!(シネ・ヌーヴォのホームページ)アドレス http://www.cinenouveau.com/



〒550-0027 大阪市 北区 九条1-20-24
TEL 06-6582-1416 FAX 06-6582-1420

●梅田・なんばから地下鉄10分。本町で地下鉄中央線に乗り換え「九条」下車、6番出口から大阪ドーム方向へ徒歩3分(アーケード商店街を進みバチコ、オメガを右折、次を左折、「やまと葉店」を右折すぐ)

※会員更新の方には、スタンプ2ポイントサービス!※郵便振替でも入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会登録」と明記し、「00920-5-46944 シネ・ヌーヴォ」の口座に3000円をお振り込みください。

★シネクラブ会員募集!!(年会費3000円/お得な会員割引きなど、様々な特典付き!)★メール会員募集!!(メールでヌーヴォの上映案内を無料でお送りいたします)★ボランティアスタッフ募集!!

特別上映・イベント・後記

3/14(土)~27(金)ロードショー!

大阪アジアン映画祭
協賛企画



シネ・ドライヴ2009/Cine Drive2009

「PLANET+1」で、インディーズ映画の「異種格闘技戦」と銘うて開催してきた「シネトライブ」。新たに「シネ・ドライヴ2009」として「PLANET+1」と同時開催(「PLANET+1」は、3/7~4/3開催)。新作プレミア試写をはじめ、①98~08年代回顧上映、②インディペンデント映画の状況、③新世代の登場、④モキュメンタリーの夜明け、短編特集など、テーマごとに上映。新たな可能性を感じさせてくれる21世紀のデジタル・シネマ群。昨年、話題をさらった「国道20号線」「ジャーマン+雨」など、新進気鋭の作家が勢揃い! トークイベントも盛り沢山! 乞うご期待!!

3/21(土)~27(金)ロードショー! 〈貸館企画〉

『美しい術』
変わりたい二人の変わらうとする物語

2009年 / 日本 / カラー / 90分
◎監督: 大江崇光 ◎製作: チーズfilm

兩宮は仕事を辞め、無職を続いている。自分に自信のない彼女は昔から、好きな相手に気持ちを伝えきれないでいる。付き合う事への恐怖から、いつも不倫をしていた。いつ振られても「彼には家庭があるから当然の事」と自分を言い聞かせる逃げ道を作っていた。そして、そんな自分を彼女は変えたいと切に思っていた…。「人間としての弱さ」に悩む20代の女性2人を描いた「チーズfilm」の第5作目。

3/27(土)~ロードショー!

『花婿は18歳』
大河元氣・純名りさ主演の
ウェディングラブコメディ!

2009年 / 日本 / 70分 / 制作・配給: アールグレイフィルム ◎監督: 武正晴 ◎脚本: 小林弘利

◎出演: 大河元氣・純名りさ・加地千尋・小野健斗・長澤奈央・日向丈・白木みのる・麻衣子
ミュージカル『テニスの王子様』、映画『カフェ代官山』で大ブレイク、今注目の若手俳優・大河元氣と大人の魅力に加え、さらに磨きのかかった演技を見せる元宝塚トップスター純名りさが、夫婦役で登場! 赤い糸で結ばれてしまった二人、そして禁断の夫婦生活を描いたウェディングラブコメディ! 脚本は『L change the world』の小林弘利、監督は『カフェ代官山』シリーズの武正晴。

3/6(金)pm.7:00~

大阪芸術大学大学院 修士作品上映会

大阪芸術大学大学院の修士作品の上映会開催。35ミリで作られた新しい才能との出会い!!

3/14(土)10:00~(予定) 大阪アジアン映画祭2009

アジアン・ミーティング大阪2009

前売1400円/当日1700円

*3/14(土)チケット発売開始!(チケットぴあ)

アジアにおけるインディペンデント映画の上映ネットワークを形成することを目指し、クリエーターの作品発表・交流の機会として開催。「大阪発」の作品を上映するとともに、アジア各国の映画人と若手監督が交流するシンポジウムなども開催。乞うご期待!!

2/19(木)pm.6:40~ 3/19(木)pm.6:40~

一般1500円
学生・シニア1200円
会員1000円

浅野潜さんと映画を楽しむ会

ご存知、浅野潜さんが選ぶ世界の名作とお話を。映画記者歴40数年の経験から語られる至福のひととき。何が上映されるかは、当日のお楽しみ!! お気軽ご参加ください。

後記

今号からシネ・ヌーヴォとシネ・ヌーヴォXのスケジュールを合体いたします。お客様から「それぞれのスケジュール表が別々で、何を上映しているのか分かりづらい」という声にお応えしてのもです。また、この3月、阪神電車が当地・九条にまで伸びてきます。念願だった神戸と直結するだけでなく、なんば・奈良も結ばれます。ますます便利になった当館にぜひお越しください!!

◎シネクラブ合評会(毎月第3日曜日、am.11:00~から開催) ◎【場所】喫茶ケルン2F
●2月15日(日) ●3月15日(日) (シネ・ヌーヴォ近く。右地図参照)

シネ・クラブ シニア(シルバー)会員(年会費1000円)

特 1.シネ・ヌーヴォご招待券1枚プレゼント!(半年間有効)
2.当日入場料金の割引/シニア会員は900円でございます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※ご本人のみ
3.会員証の発行(受付でご提示頂ければ年齢証明は不要になります)。
4.スケジュールの発行/2カ月に1回お送りします。
5.合評会/原則毎月第3曜日はシネクラブ合評会を行っておりります。
※入会日より1年有効となります。※ポイント制ではありません。※他の劇場での割引はありません。

シネクラブ会員募集!!(年会費3000円)

特 1.シネ・ヌーヴォご招待券1枚プレゼント!(半年間有効)
2.当日入場料金の割引/会員は1000円でございます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※同伴者1名も有效
3.ポイントカードの発行/有料入場で1ポイント、10ポイントで招待券プレゼント! 毎週火曜日はWポイントデー
4.スケジュールの発行/2カ月に1回お送りします。 5.映画本・ビデオ・CDの割引
6.他劇場でも映画割引/宝塚シン・ヒビ・プラネット・プラス1~前売料金の100円引き。梅田ガーデンシネマ、第七藝術劇場、京都みなみ会館、京都シネマ...前売料金で入場できます。
7.合評会/原則毎月第3曜日はシネクラブ合評会を行っておりります。
※会員更新の方には、スタンダードボイントサービス! ※郵便振替でも入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会金」と明記し、「00920-5-46944 シネ・ヌーヴォ」の口座に3000円をお振り込みください。

★シネクラブ会員募集!!(年会費3000円) お得な会員割引など、様々な特典付き! ★メール会員募集!!(メールでヌーヴォの上映案内を無料でお送りいたします) ★ボランティアスタッフ募集!!

今後のラインナップ

●4/4(土)~ロードショー
『彼女の名はサビース』 2007年 / フランス
◎監督: 脚本:撮影:サンリース・ボネール
フランス映画界の巨匠たちから愛されてきた女優サンリース・ボネール。本作は、彼女の初長編監督作品にしてその才能が高く評価された作品であるとともに、自らの妹が自閉症であるが、正確な診断を受けることなく、長期にわたる不適切なケアによって一人の人間が歩んだ悲劇を公にした、心を揺さぶるドキュメンタリーである。25年の歳月をかけて撮影された映像は、彼女の「変化」が描かれるとともに、変わらない愛に満ちた「眼差し」に溢れている。

●4/4(土)~ロードショー
『THIS IS ENGLAND』 2006年 / イギリス
◎監督:脚本:シェーン・メトウズ ◎出演:トマス・ターゲーズ、スティーブン・グラハム
新たな青春映画の傑作がイギリス国内を席巻した。フォークランド紛争直後のサッチャー政権下、混沌とした80年代初頭のロンドン郊外。希望を失った時代に暮らす労働者階級たちのリアルな青春を、監督のシェーン・メトウズの実体験を元に描いた新たな傑作。父親をフォークランド紛争で亡くした少年が仲間と出会い、その中で自分の生きる道を見つけていく姿を描き、大旋風を巻き起こした話題作。乞うご期待!!

●4/11(土)~19(日)上映
特集「フランス映画の秘宝」
昨年の日仏交流150周年記念「フランス映画の秘宝」5作品が大阪でも上映決定! ロベール・プレソン監督の長編第1作である「罪の天使たち」(43年)、「穴」などで知られるジャック・ペッケルの「最後の切り札」(42年)、演劇界と映画界で活躍したサッシュ・ギトリ唯一のドイツ占領時代の作品「あなたの目になりたい」(43年)、ジャック・ドゥミ初期傑作でジャンヌ・モロー主演「天使の入江」(62年)、エリック・ロメール監督の近作「三重スパイ」(03年)など、日本未公開の「フランス映画の秘宝」。お見逃しなく!!

●GWロードショー
ケイブルホーク・コレクション
80年代のミニシアター台頭の時代から90年代へかけて日本のアートシーンの最前線を駆け抜けた伝説の配給会社ケイブルホーク。カルト作品を中心に、コアでマニアックな作品を数多く配給した異色の存在。ケイブルホークが配給した数々の名画・傑作・珍品の数々が、今ここに甦る! 「死刑執行人もまた死す」「恐怖省」「外套と短剣」などフリッツ・ラング作品、「フィツカナルド」「アギーレ/神の怒り」などヴェルナー・ヘルツォーク作品、「グレンとグレンジ」「怪物の花嫁」などエド・ウッド作品、「島の島の財宝」「悪魔の発明」などカレル・ゼマン作品、また「注目すべき人々との出会い」「詩人の血」「希望/テルエルの山々」「ガラスの墓標」「ストレート・トゥ・ヘル」「デス&コンバス」など上映予定。乞うご期待!!

●6月ロードショー
寺山修司○映像詩展
今年没後25年を迎えた寺山修司。20世紀を全力で疾走した寺山は、詩、短歌、俳句、小説、演劇、競馬など、芸術・文化の多彩なジャンルにいずれも天才的な才能を示し、時代を超えて前衛的な成果を残した才人だった。その魅力のひとつに、一瞬のうちに虜にされてしまう幻想的でカルトな映像作品が多数あり、寺山亡き後もその輝きは失われることがない。生きていれば、まだ74歳に過ぎない寺山が残した映像作品の数々を一挙上映する!!

維新派が建築した
アート映画館

〒550-0027 大阪市
西区九条1-20-24
TEL 06-6582-1416
FAX 06-6582-1420

●梅田・なんばから地下鉄10分。本町で地下鉄中央線に乗り換える「九条」下車、6番出口から大阪ドーム方向へ徒歩3分(アーケード商店街を進みバチカン・オメガを右折、次を左折、「やまと薬局」を右折すぐ)



e-mail: info@cinenouveau.com http://www.cinenouveau.com/

Schedule

シネ・ヌーヴォ シネ・ヌーヴォX

2009年2月・3月

2/28(土)~ロードショー!

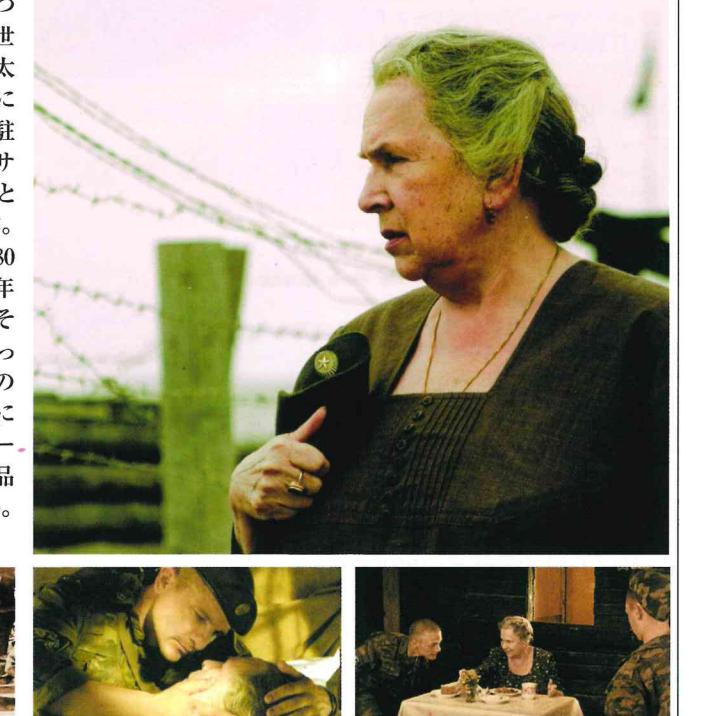
2007年カンヌ国際映画祭正式出品
アメリカ映画協会 time for peace 賞最優秀ヨーロッパ作品賞・最優秀主演ヨーロッパ女優賞受賞

アレクサンドル・ソクーロフ監督最高傑作

『チェチェンへ アレクサン德拉の旅』

戦争は虚しい……。豊潤な映像と音楽で綴る、平和への願い

2007年 / ロシア・フランス / 35mm / カラー / 92分
脚本: アレクサンドル・ソクーロフ
撮影: アレクサンドル・ブーロフ
製作: 音楽: アンドレイ・シゲル
出演: ガリーナ・ヴィシネフスカヤ
ワシリーレ・シェツワフ
ライサ・ギチャエワ
エフゲニー・トゥカチュク



◆ソクーロフ監督が、あらたな傑作を作り出した。戦争と人間にについての考察、そして平和への祈りに満ちた渾身作である。<20世紀の権力者三部作>『モレク神』『牡牛座 レーニンの肖像』『太陽』に統いてソクーロフ監督が描いたのは、現在、報道統制下にあるチェチェン共和国の首都グロズヌイにある実際のロシア軍駐屯地。この基地に赴いている孫のデニスに会いに行ったアレクサン德拉を主人公に、基地での日常と戦時下の街から漂う緊張感と寂寥感、そして戦争の虚しさと苛酷さを見事に描き切った感動作。アレクサン德拉を演じるガリーナ・ヴィシネフスカヤは、撮影当時は80歳の世界的オペラ歌手であり、ソ連時代に国籍を剥奪され、昨年亡くなった世界的なエリザベス・ロストロボーヴィチ夫人でもある。その重厚な存在感にカンヌならずハリウッドも惜しみない拍手を送った。現実の政治状況を、その現場を舞台に、しかも大多数をその現場で暮らす人々を起用して、あたかもドキュメンタリーのように描きながら、告発ではなく、人間とは何かという芸術の普遍的テーマにまで言及した本作は、まさにソクーロフ監督の集大成的作品である。映画に使命があるとしたら、このような映画にこそ相応しい。『戦場に美学はない』と語るソクーロフ監督の偉大なる傑作!



2/28(土)~『チェチェンへ アレクサン德拉の旅』同時公開

アレクサンドル・ソクーロフ監督作品

『精神の声』<5部作>5時間28分一挙上映!!

1995年 / ロシア・日本 / カラー / 328分 監督: アレクサンドル・ソクーロフ

◆1994年6月から95年1月に掛けてアフガニスタンとの国境紛争の続く、中央アジアのタジキスタンの前線で、ロシア軍兵士の日常生活を撮った5時間28分の超長編ドキュメンタリー映画。ソクーロフとカメラマンは、若き兵士たちと一緒に起居を共にしてこの映画を撮影。第1話は真っ白な雪原にモーツアルトのピアノ協奏曲が流れるだけの画面であるが、ソクーロフは鎮魂と祈りを込めてこの始まりを構成した。続く第2話より、戦場に向けて移動するシンが始まるが、この映画に登場する兵士たちは誰もが生還しなかったという事実に驚く。音楽は、モーツアルト、ベートーヴェン、オリヴィエ・メシアンのほか、2話以降は武満徹の「波の盆」が主要モチーフとして使われている。

2/28(土)	2:20 A	4:10 B	A「第1・2話」
3/1(日)	2:20 B	4:10 C	B「第3話」
2(月)	2:20 C	4:10 D	C「第4話」
3(火)	2:20 D	4:10 A	D「第5話」
4(水)	2:20 A	4:10 B	(各回入替制)
5(木)	2:20 B	4:10 C	
6(金)	2:20 C	4:10 D	
7(土)	12:40 A	2:20 B	4:10 C 5:50 D
8(日)	12:40 A	2:20 B	4:10 C 5:50 D
9(月)	2:20 C	4:10 D	一般1200円、学生・シニア・会員1000円 全プロ版3600円
10(火)	2:20 D	4:10 A	※「チェチェンへ」半券で1000円
11(水)	2:20 A	4:10 B	
12(木)	2:20 B	4:10 C	
13(金)	2:20 C	4:10 D	

祝!! 3月20日(金・祝)阪神なんば線開通! 神戸・難波と九条が直結!! 一段とシネ・ヌーヴォが近くなります!!

開通記念! <シニア(シルバー)会員スタート!!> 60歳以上の方対象。年間1000円の会費で様々な特典 (詳細は裏面参照)
<レイトショーガイドサービス!!> pm.8:00以降の回は1200円均一 (一部作品は除く)

★ホームページでも最新の情報、特別記事など発信中!! <シネ・ヌーヴォのホームページアドレス http://www.cinenouveau.com/

1/31(土)～2/13(金)ロードショー!

※詳細は専用チラシをご覧ください。

ソビエト映画 ロシア文学全集

各回入替制



『クロイツエル・ソナタ』(トルストイ原作)

1/31(土)～ロードショー! 奏でる歡び 生きる歓び

『ご縁玉—パリから大分へ』

2008年/日本/カラー/72分/デジタル/配給:パンパニ
◎監督:江口方康 ◎音楽:エリック・マリア・クチュリエ 「バッハ無伴奏チェロ組曲」他
◎編集:渡辺政男 ◎録音:コラ・ベルテロー ◎出演:山田泉、エリック・マリア・クチュリエ

大分でいいのの授業>を続けてきた山田泉(元養護教諭)と、ベトナム孤児としてフランス人の養父母に育てられ、今や国際的に活躍するパリのチェリスト、エリック・マリア・クチュリエの交流を描いたドキュメンタリー。エリック・マリア・クチュリエ(35歳)は、パリ旅行中の乳ガンを患う山田から渡された五円玉に引き寄せられるように、彼女の住む大分へと旅立つ。山田はガンを再発してからいいのの授業>で、命の大切さを子供たちが考える場を作ってきた。一枚の五円玉がもたらした縁が、チェロの音色や大分の自然とともに観ているものの胸を響かせる。限りある命だからこそ生まれた、やさしさに満ちた愛の実話。なお、山田泉さんは、11月21日死去。本作が大分で公開されたばかりだった。

1/30(fri) 31(sat) 2/1(mon) 2(tue) 3(wed) 4(thu) 5(fri) 6(sat) 7(sun) 8(mon) 9(tue) 10(wed) 11(thu) 12(fri) 13(sat) 14(sun) 15(mon) 16(tue) 17(wed) 18(thu) 19(fri) 20(sat) 21(mon) 22(sun) 23(tue) 24(wed) 25(thu) 26(fri) 27(sat) 28(sun) 29(mon) 30(tue) 31(wed) 4/1(thu) 2(fri) 3(sat) 4(sun) 5(mon) 6(tue) 7(wed)

朝 アキム・コレクション 大阪 最終上映会

『ご縁玉—パリから大分へ』 10:30(終11:45)
★初日、江口方康監督、山田一貴さん(泉さん長男)舞台あいさつ

一般1700円、学生1400円、シニア・会員1000円、高・中・小800円

昼 (メイアン) ソビエト映画 ロシア文学全集 一般1400円、学生1200円、シニア・会員1000円、高・中・小800円

夜 当日3回券3600円、会員3回券2700円

●連日朝より当日分の整理番号つき入場券の販売を開始します。●ご入場は各回10～15分前より整理番号順となりますので、前売券なども受付にて入場券とお引き換え下さい。

朝 『縁に描く画家 梶山俊夫』 11:20
一般1200円、学生1000円、シニア・会員1000円、高以下700円昼 (メイアン) 『アーネーキー』 1:40
一般1700円、学生1400円、高以下シニア・会員1000円夜 (レス・ポールの伝説) 『アーネーキー』 12:40
★初日、仲野茂さん(アーネーキー)舞台あいさつ

一般1700円、学生1400円、高以下シニア・会員1000円

夜 (レス・ポールの伝説) 『アーネーキー』 8:40
一般1700円、学生1400円、高以下シニア・会員1000円夜 (レス・ポールの伝説) 『アーネーキー』 8:40
一般1700円、学生1400円、高以下シニア・会員1000円

夜 (レス・ポールの伝説) 『ア

ロードショー・特別上映

4/10(金)までロードショー! 大阪アジアン映画祭
協賛企画

中国映画の全貌2009

いよいよ終盤。アジア映画祭の『誠実なおつき合いができる方のみ』で見事な演技で魅了したゲー・ヨウの出世作『再見のあと』(92年)、ダイ・シージエがタブーに迫った官能作『中国の植物学者の娘たち』(05年)、『胡同の理髪師』の監督ハスチローが実話をもとに作った『紅い靴』(03年)、中国を代表するティエン・チュアンチュアン監督のデビュー作『狩り場の掟』(85年)などが登場。そして、4(土)~10(金)の10:40からはラストを飾って今回初上映の『パティシェの恋』(05年)、『草原の女』(00年)を再びモーニング上映いたします。お見逃しなく!!

4/18(土)~24(金)ロードショー!

『都会の夢』(貸館企画)

2008年/日本/カラー/85分 ◎監督:高木駿一 ◎出演:重美百合、チップリン
うだつの上がらないカップル、唯とヨージはいつも同じバーガーショップで些細な口論かをしている。外の通りでは家出少女・久嶋留美がカバンを奪われてしまうが、そんな事件を目撃しても二人の話題はさて盛り上がりならない…。家を捨てた田舎娘とネットカフェで暮らす中年男。スマートに生きられない不器用な若者たちに都会は夢を見せるのか?弱冠、22歳の高木駿一監督とお笑いコンビ「チップリン」が組んだ「不揃いなニートたち」!

『同時開催 高木駿一監督作品集』

『都会の夢』の公開を記念して、高木駿一監督作品集を同時上映。上映作品『な裸べるだけ-5a』『細工された部屋』『誰と話してゐる?』『その秋のために』『ある冬の末に』『花ざかりの森』他。

5/23(土)~ロードショー! シド(セックス・ピストルズ)の死から30年...
ロック史に刻まれた、衝撃的事件の真相とは?

『マー・キルド・ナンシー』

2009年/イギリス/96分 配給:キングレコード+iae
◎監督:脚本:アラン・バーク ◎出演:クリス・マトロック、ドン・レッツ、スティーブ・ウォルシュ、ジョン・ホムストロム、アラン・ジョンズ、アイリーン・ボーカ、ヘリン・キラー
1978年10月12日、ニューヨークのチャーチ・ホール100号室にて女性の刺殺体が発見された。殺されたのはナンシー・スパンゲン、元娼婦であり、ヘロイン中毒者であり、世界で最も有名なパンクロック・バンド、セックス・ピストルズのベーシスト、シド・ヴィヤスのガールフレンドである。殺人の容疑で逮捕されたのは、恋人シドだった。しかし保釈期間中の79年2月2日、シドはヘロインの過剰摂取により死亡、事件の捜査は容疑者の死とともに打ち切られた…。アレックス・コックス監督により映画化されたこの事件を、シド研究の第一人者アラン・バークが23年に及び追った集大成ドキュメント!!

5/23(土)~ロードショー! アフガン・ドキュメント特集

『カブル・トライアングル』

2005年/日本/カラー/81分 Episode1「生計をたてる人々」監督:ムード・アクバル・サラム
Episode2「刻の中の女性」監督:ムサ・ダリマニッシュ Episode3「偽装結婚の果て」監督:A.F.ザダ
現実、楽觀、悲觀といつてトライアングル、アフガニスタンの現状を伝えるオムニバス3作品からなる『カブル・トライアングル』の上映と、アフガンの現状を伝えるドキュメンタリー作品など一挙上映!!

Episode1「生計をたてる人々」 小さい子どもたちが、レンガを運び、車を修理し、道路作りという重荷を背負っている。
Episode2「刻の中の女性」 クリバン政権下、命からがら生き抜いてきた様々な立場の女性たちを見つめる。
Episode3「偽装結婚の果て」 国外へ逃亡するために脱出請負業者との偽装結婚をした女性たちの悲劇。

4/16(木)pm:6:40~ 5/21(木)pm:6:40~

一般1500円
学生:シニア1200円
会員1000円

浅野潛さんと映画を楽しむ会

ご存知、浅野潜さんが選ぶ世界の名作とお話。映画記者歴40数年の経験から語られる至福のひととき。何が上映されるかは、当日のお楽しみ!!お気軽にご参加ください。

◎シネクラブ合評会(毎月第3日曜日、am.11:00~から開催) ◎

【場所】喫茶ケルン2F
●4月19日(日) ●5月17日(日)
(シネ・ヌーヴォ)近く。右地図参照

シネ・クラブ シニア(シルバー)会員(年会費1000円)

特 1.シネ・ヌーヴォご招待券1枚プレゼント! (半年間有効)
2.当月入場料金の割引! 会員は900円でご購入いただけます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※ご本人のみ
3.会員証の発行(受付でご提示頂ければ年齢証明は不要になります)。
4.スケジュールの発行/2月前に1回お送りします。
5.合評会/原則毎月第3日曜日はシネクラブ合評会を行っておりります。
※入会日より1年有効となります。 ※ポイント制ではありません。 ※他の劇場での割引はありません。

シネクラブ会員募集!!(年会費3000円)

特 1.シネ・ヌーヴォご招待券1枚プレゼント! (半年間有効)
2.当月入場料金の割引/会員は1000円でご覧いただけます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※同伴者1名も有効
3.ポイントカードの発行/有料入場で1ポイント、10ポイントでご招待券プレゼント! 毎週火曜日はWポイントデー
4.スケジュールの発行/2月前に1回お送りします。 5.映画本・ビデオ・CDの割引
6.他劇場でも映画割引/宝塚シネ・ビピア・プラネット・プラス1・前売料金の100円引き。梅田ガーデンシネマ、第七藝術劇場、阪神みなみ会館、京都シネマ...前売料金で 입장できます。
7.合評会/原則毎月第3日曜日はシネクラブ合評会を行っておりります。

※会員更新の方には、スタンプ2ポイントサービス! ※郵便振替でも入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会金」と明記し、「00920-5-46949 4シネ・ヌーヴォ」の口座に3000円をお振り込みください。

シネクラブ会員募集!!(年会費3000円/お得な会員割引きなど、様々な特典付き!) ★メール会員募集!!(メールでヌーヴォの上映案内を無料でお送りいたします) ★ボランティアスタッフ募集!!

●今後のラインナップ●

●5/23(土)~ロードショー
寺山修司○映像詩展2009
1983年の急逝から26年、昨年の没後25年には過去最大規模の展覧会「寺山修司○劇場美術館」を、青森県立美術館などで巡回。寺山修司の27回忌となる2009年「寺山修司○映像詩展2009」を開催する。20世紀を全力で疾走した寺山は、詩、短歌、俳句、小説、演劇、競馬など、芸術・文化の多彩なジャンルにいずれも天才的な才能を示し、時代を超えて前衛的な成果を残した才人だった。その魅力のひとつに、一瞬のうちに虜にされてしまう幻想的でカルトな映像作品が多数あり、寺山生き後もその輝きは失われることがない。生きていれば、まだ74歳に過ぎない寺山が残した映像作品の数々を一挙上映する!!

●6月上旬ロードショー

『斜陽』太宰治生誕100年記念映画
2009年/日本/監督:秋原正隆 ◎出演:佐藤江梨子、伊藤阳佑、温水洋一
太宰治生誕100年を記念して、太宰治の代表作「斜陽」を映画化。「斜陽族」の言葉を生み出すなど社会現象ともなった名作を、時代を置き換え、母と娘の心情を全編ハイビジョン・デジタル撮影で描いた話題作。ある事情を抱え、都会の喧騒を逃れて田舎へとやって来たかず子。病にとらわれ弱り始める美しい母と、二人きりで日々を過ごすうち、彼女はしばし言いようのない感情に襲われるようになる。そんなある日、厭世観に満ちた無頼の弟・直治が帰ってくる…。太宰に迫った意欲作!

●7月ロードショー

キエシロフスキ・プリズム
1996年に54歳という若さで天逝したポーランドの巨匠クシュトフ・キエシロフスキ監督。いまなお、世界中の映画ファンから愛され続けているキエシロフスキ監督の特集上映を開催。その軌跡をたどる注目の新作トキュンタリ「ステイル・アライヴ」上映のほか、「地下道」「初恋」「平穏」など5本の日本未公開作品を上映。これらの初期作品はドキュメンタリーからドラマへと移行していく時期の作品で、権利関係上DVD発売が出来ないこともあり、大変貴重な上映。その他、「ふたりのペロニカ」「トリコロール」など、上映可能な作品はすべて上映する過去最大規模の特集上映。乞うご期待!!

●7月ロードショー

『浪漫者たち』2009年/日本 ◎監督:田中千世子
奈良・大神社、能、そして「日本浪漫派」! やまと風景を取り入れたロマン的雰囲気あふれる青春映画。奈良・三輪の大神社でロケを敢行。その聖域に心をゆだね、三輪の神様ゆかりの伝説や昭和の文学運動「日本浪漫派」への追憶にひたる話題作。「能樂師」「みやび 三島由紀夫」の田中千世子監督による初の長編劇映画。3月開催の「おおさかシネマフェスティバル」でプレミア上映され、大絶賛! 演劇界のホープ伊勢谷能宜、初主演作!!

●7月下旬ロードショー〈恒例・夏の日本映画大回顧展〉

特集上映 アルチザン岡本喜八
2005年に岡本喜八監督が亡くなつて4年。多種多様な題材をバラエティ豊かに、それでいて職人の感覚で描き続けてきた映画のアルチザン。岡本監督の出世作「独立愚連隊」が誕生して、今年で50年を迎えたのを記念し、念願の岡本喜八特集をこの夏開催。戦争、西部劇、さらにミュージカルにこだわり続ける、ナンセンスで奇想天外、また脱・日本映画風の軽妙さが魅力の愛すべき映画監督。こだわりと軽さ、そしてイキな岡本監督の生涯の全作品に迫る大回顧展!

シネ・ヌーヴォが建築したアート映画館



●梅田・なんばから地下鉄10分。本町で地下鉄中央線に乗り換える「九条」下車、6番出口から大阪ドーム方向へ徒歩3分(アーケード商店街を進みバチカンコ・オメガを右折、次を左折、「やまと薬局」を右折すぐ)。

※会員更新の方には、スタンプ2ポイントサービス! ※郵便振替でも入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会金」と明記し、「00920-5-46949 4シネ・ヌーヴォ」の口座に3000円をお振り込みください。



e-mail: info@cinenouveau.com http://www.cinenouveau.com/ 阪神なんば線開通! 神戸・尼崎・難波と九条が直結!!

Schedule

シネ・ヌーヴォ シネ・ヌーヴォX 2009年4月・5月

4/27(月)~GWロードショー!



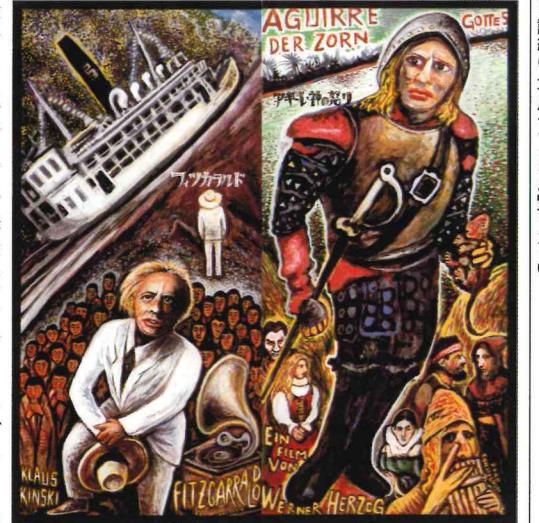
Distributed by CINE VOUS inc., LTD.

提供:アダンソニア

配給:コミュニティシネマ支援センター

ケイブルホーフ・コレクション 伝説のあの映画が甦る!!
80年代、日本のアートシーンの最前線を駆け抜けた伝説のディストリビューター:ケイブルホーフ。ケイブルホーフが配給したコアでマニアックなカルト作品、23本一挙上映!!

◆80年代のミニシアター台頭の時代から90年代へかけて、日本のアートシーンの最前線を駆け抜けた伝説の映画配給会社ケイブルホーフ。カルト作品を中心に、コアでマニアックな作品を数多く配給した異色の存在だった。カルトクラシック作品から、フリッツ・ラング、サム・ペキンパー、ジャン・コクトー、ジョン・フォード、アレックス・コックスなどおひいきの監督たちの作品、ロック、パンクなどの音楽映画、そして精神世界を扱った作品など、他の配給会社とは一線を画す作品で時代を一步も二歩もリードしてきた。その頂点の97年、シネ・ヌーヴォ梅田オープン時の特集は「カルトクラシックス映画祭」。上映した20作品の半数は、ケイブルホーフ作品だった。しかし、カルト映画をメインに上映してきたシネ・ヌーヴォ梅田も閉館。しばらくたった2004年の配給作品を最後に、ケイブルホーフの活動の火は消えた。◆ケイブルホーフは、1982年に創立。埋もれた作品を丁寧に上映し、観客の支持を得て活動を拡大。シネ・ヌーヴォをオープンしたときは、その代表、根岸さんに会って様々なご教示をいただいた。ミニシアターの頼りある「兄貴」という存在だった。彼の配給する作品を上映することは、僕たちの大きな目標のひとつだった。シネ・ヌーヴォで上映した作品は『ファンタスティック・ブランチ』『ブレーード・ランナー』『裸のキッズ』『フリークス』『バルスーズ』『グレンとグレンダ』『ブラン9・フロム・アウター・スペース』『ワイルド・バンチ オリジナル・ディレクターズ・カット』『アギーレ・神の怒り』『フィツガラード』『リベンジャーズ・ラジディ』など多種多様。しかし、シネコンが登場し、ミニシアターでも大きな宣伝費用が必要になった2000年以降、失速。そして活動停止。映画を配給することは、あまりに高額な費用を要するようになり、そのほとんどが回収不能という現在。巨額の宣伝費を掛けないと映画を見てもらえない時代、埋もれた作品を上映することは、ほとんどリスキーになった。このことは、映画を巡る問題そのものであり、今のミニシアターの危機そのものもある。◆しかし、昨年5月、東京の名画座「シネマヴェーラ渋谷」が、ケイブルホーフ配給作品の権利元と再交渉し、特集上映を敢行。それら作品が、コミュニティシネマ支援センターの配給で嬉しいことに全国でも上映可能になった。ブラボー!!ならば、「死刑執行人もまた死す」『恐怖省』などフリッツ・ラング、メリヴィルの傑作『賭博師ボブ』、ヘルツォーク、エド・ウッドの作品、また『注目すべき人々との出会い』『詩人の血』『ガラスの墓標』『デス&コンпасス』など、ケイブルホーフが配給した数々の名作・傑作・珍品の数々23本を一挙上映決定!! 若い観客の皆様には知ってほしい、そして見ていただきたい。かつてケイブルホーフ作品を見た皆様には再度、記憶に刻んでいただきたい。かつてすごい配給会社があったことを!!



4/11(土)~19(日)特別上映!

フランス映画の秘宝

主催:NPOコミュニティシネマ大阪

Trésors cachés du cinéma français
シネマテーク・プロジェクト
第1弾
シネ・ヌーヴォ

◆『モンパルナスの灯』『穴』などで知られるジャック・ベッケルと、孤高の映画作家ロベル・プレッソン(『スリ』『少女ムシェット』)の長編デビュー作、演劇・映画で活躍した才人サシヤ・ギトリ唯一のドイツ占領時代の作品『あなたの目になりたい』、主演ジャンヌ・モロー、監督ジャック・ドゥミによるヒット作『天使の入江』、『六つの教訓話』『四季の物語』シリーズのロメールの近作『三重スパイ』まで、これまで日本ではなかなか見ることのできなかった古今の珠玉のフランス映画を大阪初上映!!

『最後の切り札』1942年/監督:ジャック・ベッケル/出演:レイモン・ルーロー、ミレイ・バラン(上映日時)4/11(土)10:40, 4/17(木)10:40, 4/19(日)18:25
『あなたの目になりたい』1943年/監督:脚本:サシヤ・ギトリ/出演:ジュヌヴィエーヴ・ギトリ、サシヤ・ギトリ(上映日時)4/14(火)10:40, 4/18(土)14:40, 4/19(日)16:35
『罪の天使たち』1943年/監督:ロベル・プレッソン/出演:ルネ・オーラル(上映日時)4/12(木)10:40, 4/17(火)10:40, 4/18(土)12:40
『天使の入江』1962年/監督:脚本:ジャック・ドゥミ/出演:ジャンヌ・モロー、クロード・マシュー、ポール・ゲール(上映日時)4/13(月)10:40, 4/18(土)18:45, 4/19(日)14:55
『三重スパイ』2003年/監督:脚本:エリック・ローメル/出演:カテリーナ・ディダスカル、セルジュ・レンゴ(上映日時)4/15(水)10:40, 4/17(木)18:30, 4/18(金)12:40
『三重スパイ』

★ホームページでも最新の情報、特別記事など発信中!!シネ・ヌーヴォのホームページアドレス http://www.cinenouveau.com/

ロードショー・特別上映

→6/5 アフガン・ドキュメント特集 アフガニスタンの現在を描いた2作、連続上映!

『THE ROOTS』

2008年/デジタル/66分 ◎監督:アーマディ・ラティフ
◎音楽:大沢伸一
物語高騰に湧くカブールの人々を、巨匠アーマディ・ラティフが現地の学生と日本のNPO団体の支援を受け描いた力作。

『カブール・トライアングル』

2005年/デジタル/78分/オムニバス ◎監督:ムハマド・アクバル・サラム、ムサ・ラドマニッシュ、A.F.ザダ
現実、楽觀、悲觀といいうトライアングル。アフガニスタンの現状を伝えるオムニバス3作品からなるドキュメンタリー問題作。

7/18→30 アモス・ギタイ監督 日本未公開2作品上映+1 イスラエルの巨匠ギタイ監督の世界で絶賛された話題作、劇場初上映!!

『ケドマ 戦禍の起源』

2002年/イタリア/フランス/スペイン/デジタル/94分 ◎監督・脚本・制作:アモス・ギタイ ◎出演:アンドレ・イカシカル、エレナ・ヤラロガ
1948年5月、今までにイスラエルが建国されようとしているパレスチナに向かう移民船「ケドマ」号。ヘブライ語で「起源」を意味する名の船を埋め尽くすユダヤ人たちはホロコーストの悪夢の記憶を振り切って祖先たちの土地で新しい人生を始めようと思っているのだが、それはその土地を故郷とするアラブ人たちが追い出されることを意味していた。中東紛争の原点となった1948年の戦争を徹底して名もない個人たちの視点で見ることから、虐げられた者たちが生存のために他者を虐げることになる二重の悲劇を浮かび上がらせ、国家・民族・歴史の意味を問いつぶす巨匠ギタイ渾身の衝撃作!!

『フリー・ゾーン 明日が見える場所』

2005年/イスラエル・フランス・ベルギー・スペイン/デジタル/90分 ◎監督・脚本:アモス・ギタイ ◎出演:ナリーポーマン、ハンナ・ラズロ、ヒアム・アッバード
ユダヤ系アメリカ人のレベッカは、婚約者の国イスラエルでの彼の母に追い出されて行くところがない。彼女が乗ったジャンボタクシーの運転手ハンナは、「家族の大切な用事」でヨルダンに行かなくてはいけないと言う。「どこにでも行くわ」というレベッカをハンナが連れて行くのは隣国ヨルダンのフリー・ゾーン(自由交易地区)、そこで二人を待つているのはハンナの夫の商売相手である亡命パレスチナ人の妻のレイラ。男たちの政治が作った国境や民族の違いを超えて出会った女たちの珍道中をユーモラスに描き、カンヌで絶賛されたロード・ムービー。※2005年カンヌ国際映画祭最優秀主演女優賞(ハンナ・ラズロ)/第6回東京フィルメックス特別招待作品

特別上映 インディペンデンス アモス・ギタイの映画「ケドマ」をめぐって

2002年/デジタル/90分 ◎監督:藤原敏史 ◎撮影:アビチャッポ・ウーラーザ タクシードライバー藤原敏史 ◎出演:アモス・ギタイ、マリー・ジョゼ・サンセルム、ヨルゴス・アルテニアティス ホロコーストを生き延びてパレスチナに渡り、イスラエル独立の戦争を目指す移民たちを描くアモス・ギタイ監督「ケドマ」の撮影現場を通して、自らが背負っている移民の歴史、迫害される側から脱しようとしたときに、たちまち迫害する側になってしまった歴史の矛盾と向き合おうとするイスラエルの人々を映し出す。『映画は生き物の記録である』の監督であり、大阪で新作撮影中の藤原敏史の第1作。

7/18→30 原作 実相寺昭雄・主演さとう珠緒、希望ヶ丘にて夫婦間戦争勃発する

『希望ヶ丘夫婦戦争』

2009年/デジタル/88分 ◎監督:高橋巣
映画・TV-CM・オペラ演出など様々な分野で活躍した鬼才・故 実相寺昭雄監督が70年代に残した原作の映画化。ATGで文藝エロスを発表してきた実相寺監督。その作品は社会を風刺し、滑稽で巧妙なストーリーで見る者を魅了する。郊外の住宅地を舞台に巻き起こる夫婦間の緊急事態を、現代的な切り口とニュアンスで、より衝撃的な性の世界に誘う怪作!

木曜講座 6/18(木)pm.6:40~ 7/16(木)pm.6:50~

浅野潛さんと映画を楽しむ会

ご存知、浅野潜さんが選ぶ世界の名作とお話を。映画記者歴40数年の経験から語られる至福のひととき。何が上映されるかは、当日のお楽しみ!!お気軽ご参加ください。

◎シネクラブ合評会(毎月第3日曜日、am.11:00~から開催) ◎【場所】喫茶ケルン2F
●6月21日(日) ●7月19日(日)

シネ・クラブ シニア(シルバー)会員(年会費1000円)

特 1.シネ・ヌーヴォをご招待券1枚プレゼント!(半年間有効)
2.当日入場料金の割引/シニア会員は900円でご貰いただけます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※ご本人のみ
3.会員証の発行(受付でご提示頂ければ年齢証明は不要になります。)
4.スケジュールの発行/2カ月目に1回お送りします。
5.合評会/原則毎月第3曜日はシネクラブ合評会を行っております。
※入会日より1年有効となります。※ポイント制ではありません。※他の劇場での割引はありません。

シネ・クラブ 会員募集!!(年会費3000円)

特 1.シネ・ヌーヴォをご招待券1枚プレゼント!(半年間有効)
2.当日入場料金の割引/会員は1000円でご貰いただけます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※同伴者1名も有効
3.ポイントカードの発行/有料入場で1ポイント、10ポイントでご招待券プレゼント!毎週火曜日はWポイントデーター
4.スケジュールの発行/2カ月目に1回お送りします。5.映画本・ビデオ・CDの割引
6.他劇場でも映画割引/宝塚シネ・ピピ、プラネット・プラス1~前売料金の100円引き。梅田ガーデンシネマ、第七藝術劇場、京都みなみ会館、京都シネマ..前売料金で入場できます。
7.合評会/原則毎月第3曜日はシネクラブ合評会を行っております。

※会員更新の方には、スタンプ2ポイントサービス!※郵便振替でも入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会金」と明記し、「00920-5-46944 シネ・ヌーヴォ」の口座に3000円をお振込みください。

★シネクラブ会員募集!!(年会費3000円) お得な会員割引など、様々な特典付き!! ★メール会員募集!!(メールでヌーヴォの上映案内を無料でお送りいたします) ★ボランティアスタッフ募集!!

今後のラインナップ

●7/25(土)~ロードショー〈恒例・夏の日本映画大回顧展〉

特集上映 アルチザン岡本喜八

2005年に岡本喜八監督が亡くなつて4年。多種多彩な題材をバラエティ豊かに、それでいて職人の感覚で描き続けていた映画のアルチザン岡本喜八、出世作『独立恩隊』が誕生して、今年で50年を迎えたのを記念し、念願の岡本喜八特集をこの夏開催。戦争、西部劇、さらにミュージカルにこだわり続け、ナンセンスで奇想天外、また脱・日本映画風の輕妙さが魅力の愛すべき映画監督。こだわりと軽さ、そして冈本監督の生涯の作品に迫る大回顧展。乞う期待!!

● 夏休みロードショー

『南京—引き裂かれた記憶』

2009年/日本/85分 ◎監督:武田倫宏
1937年7月7日の蘆溝橋事件以降、日本は中国に対して全面的な侵略戦争を開戦。上海から攻め上がった日本軍は12月、当時の中国の首都・南京を占領、その際に虐殺・放火・略奪・強姦等の残虐行為が大々的に行われた。この南京大虐殺から70年が過ぎた今、その歴史は矮小化され、忘れ去られようとしている。本作は、10年の歳月をかけて記録した南京戦に加わった約250名の日本兵の証言と、地獄を生き延びた中国の被虐者180名あまりの生々しい証言をもとに作り上げられたドキュメンタリー。70年前に南京で、いったい何が起つたか。『閉ざされた記憶』のあまりに惨い光景。平和への思い、繰り返せない戦争への検証の意を込め、この夏、問題作公開!!

● 夏休みロードショー

『虫皇帝』

2009年/日本/監督:新堂冬樹
異色の小説家・新堂冬樹が、日本中の虫好きファンを熱狂させる映画を初監督。世界の未知なる虫たちを迎へ、虫ファン永遠のテーマ「昆虫軍」VS「毒蟲軍」を映像で証明する。そのプライドをかけた全面戦争!本邦初公開の虫の登場や、今までになかった昆虫界の異種格闘技決戦が、今、幕を開ける!!

● 9月ロードショー

『イメルダ～美と権力を手にした女帝の生涯』

2004年/アメリカ/カラー/103分 ◎監督:ラモーナ・ディアス
◎出演:イメルダ夫人、ダグラス・マッカーサー、カダフィ大佐、フィデル・カストロ
20年間ものあいだフィリピン共和国元大統領のファーストレディとして君臨したイメルダ夫人が、その人生を赤裸々に語ったドキュメンタリー。アジア近代史の中でも最も豊かで、最も強力で、最も美しい女性のひとりである夫人の「美と権力を手にした女帝の生涯」とは?白昼に起きたアキノの暗殺、手配された亡命、3000足の靴、帰國後の下院議員当選、間に葬られたマルコス独裁政権を振り、貧の限りをつくした女帝は今も自信に満ち溢れ、今年80歳を迎える。本作はフィリピン人女性監督ラモーナ・ディアス夫人に密着製作。サンダンス映画祭で受賞の後のフィリピン本国でも公開。イメルダ夫人は「美を求める私を笑いものにしている」と上映差し止めを訴えたが、裁判所が訴えを却下したといいうわくつきの問題作!

● 10月ロードショー

生誕100年記念 撮影監督 宮島義勇の仕事

日本を代表する撮影監督・宮島義勇の生誕100年を記念して、代表作28本を一挙上映。1929年、20歳の時に松竹蒲田に入社。映画と共に生き、ただカメラをまわすだけでなく照明にも注文をつけ、監督にも遠慮なく意見をいふ。いつしか付いたあだ名が「宮島天皇」。左翼映画人としても知られ、東宝争議の時は組合の先頭に立ち、晩年は北朝鲜に渡りドキュメンタリーを作りしている。98年の逝去までの宮島キャメラマンの生涯を辿り、骨太な代表作『切腹』『怪談』(以上、小林正樹)、『ひろしま』(閑川秀雄)、『愛の亡靈』(大島渚)など回顧上映開催!!

● 初上映作品

『スタイル・アライヴ』

2005年/ポーランド/82分/デジタル/ドキュメンタリー

監督:マイア・スマシュコ=チャバツキ 脚本:スビスティフ・ザヴィリスキ/アンドжеイ・アダムチャク
ポーランド映画界の至宝キエシロフスキ監督の没後10年を記念して作られた記録映画。

カトリース・ドゥーズ、ヴァム・ヴェンダース、アニエス・ラッド、リース・ジャコブ、ジュリエット・ビュイ、さらにはキエシロフスキ作品を支えたスタッフたちが「内面に迫る」、「人間の真実を描きたい」とするキエシロフスキの映像世界を縦横に語った屈指のドキュメント!

『地下道』1973年/ポーランド/29分/35ミリ 監督・脚本:クシシトフ・キエシロフスキ

ワルシャワ中央駅の地下道。妻との不仲をとり戻そうと、一角で妻と一緒にともにする男。そんなふうな人を覗き見する人。ナレーションはキエシロフスキ自身。

『初恋』1974年/ポーランド/52分/デジタル/ドキュメンタリー 監督:クシシトフ・キエシロフスキ

17歳のヤチカ。妊娠がきっかけで20歳の学生と結婚することに。ドキュメンタリーとはいえない演出が加えられ、私的な出産シーンに微妙な反応を持つ。

『スタッフ』1975年/ポーランド/67分/デジタル 監督・脚本:クシシトフ・キエシロフスキ

映画演劇技術学校で学び、衣装係の立候補となる少年ロメグが味わう芸術的理想と現実。ワロツフのオペラ座に映画大学生も加わっての撮影。自伝的作品。

『平原』1976年/ポーランド/82分/デジタル 監督・脚本:クシシトフ・キエシロフスキ

3年目の刑を終えて出した平凡な男の不自由。彼の夢は「女、子供、マイホーム」。小さな町での小さな願望は実現できず、映画じたいも公開禁止に。

『短い労働の日』1981年/ポーランド/74分/デジタル 監督・脚本:クシシトフ・キエシロフスキ

1976年、ラドムで食料価格の高騰により暴動が起き、ポーランド全土に広がる。が、事件の真髄をとらえたこの再現ドキュメントは上映を差し止められる。

『地下道』1973年/ポーランド/18分/35ミリ/ドキュメンタリー

ある党员の履歴書 1975年/ポーランド/45分/35ミリ/ドキュメンタリードラマ

『傷跡』1976年/ポーランド/104分/35ミリ/初の劇映画

『種々の年齢の7人の女』1978年/ポーランド/16分/35ミリ/ドキュメンタリー

『アマチュア』1979年/ポーランド/112分/35ミリ

『偶然』1981年/ポーランド/119分/35ミリ

『終わりなし』1984年/ポーランド/109分/35ミリ

『殺人に関する短いフィルム』1987年/ポーランド/85分/35ミリ

『愛に関する短いフィルム』1988年/ポーランド/87分/35ミリ

『ふたりのペロニカ』1991年/フランス=ポーランド/92分/35ミリ

『トリコロール』1994年/フランス=ポーランド/99分/35ミリ

『赤い愛』1994年/フランス=ポーランド/92分/35ミリ

『トリコロール』1994年/ポーランド/テレビドラマ/デジタル

第一話ある運命に関する物語 (53分)

第二話ある選択に関する物語 (58分)

第三話あるクリスマス・イヴに関する物語 (55分)

第四話ある父と娘に関する物語 (55分)

第五話ある殺人に関する物語 (57分)

第六話ある告白に関する物語 (58分)

第七話ある過去に関する物語 (58分)

第八話ある孤独に関する物語 (58分)

第九話ある希望に関する物語 (57分)

第十話ある希望に関する物語 (57分)

Schedule

シネ・ヌーヴォ シネ・ヌーヴォX 2009年6月・7月

e-mail: info@cinenouveau.com http://www.cinenouveau.com/ 阪神なんば線開通! 神戸・尼崎・難波と九条が直結!!

ポーランドの巨匠クシシトフ・キエシロフスキ監督特集上映

キエシロフスキ・プリズム

『トリコロール』三部作、『デカラゴー』『ふたりのペロニカ』などのクシシトフ・キエシロフスキ監督。その軌跡をたどるドキュメンタリー映画『スタイル・アライヴ』と、貴重な初期未公開作品を初公開するとともに、人間の「感情」と様々な「愛」のかたちを見つめ続けたその作品群を一挙特集上映!!

◆『トリコロール』三部作、『デカラゴー』『ふたりのペロニカ』などの傑作を遺し、その芸術活動の絶頂期に54歳という若さで急逝したポーランドの巨匠クシシトフ・キエシロフスキ監督。その軌跡をたどるドキュメンタリー映画『スタイル・アライヴ』と、貴重な初期未公開作品を初公開するとともに、人間の「感情」と様々な「愛」のかたちを見つめ続けたその作品群を一挙特集上映。

◆『トリコロール』三部作、『デカラゴー』『ふたりのペロニカ』などの傑作を遺し、その芸術活動の絶頂期に54歳という若さで急逝したポーランドの巨匠クシシトフ・キエシロフスキ監督。その軌跡をたどるドキュメンタリー映画『スタイル・アライヴ』と、貴重な初期未公開作品を初公開するとともに、人間の「感情」と様々な「愛」のかたちを見つめ続けたその作品群を一挙特集上映。

◆『トリコロール』三部作、『デカラゴー』『ふたりのペロニカ』などの傑作を遺し、その芸術活動の絶頂期に54歳という若さで急逝したポーランドの巨匠クシシトフ・キエシロフスキ監督。その軌跡をたどるドキュメンタリー映画『スタイル・アライヴ』と、貴重な初期未公開作品を初公開するとともに、人間の「感情」と様々な「愛」のかたちを見つめ続けたその作品群を一挙特集上映。

◆『トリコロール』三部作、『デカラゴー』『ふたりのペロニカ』などの傑作を遺し、その芸術活動の絶頂期に54歳という若さで急逝したポーランドの巨匠クシシトフ・キエシロフスキ監督。その軌跡をたどるドキュメンタリー映画『スタイル・アライヴ』と、貴重な初期未公開作品を初公開するとともに、人間の「感情」と様々な「愛」のかたちを見つめ続けたその作品群を一挙特集上映。

◆『トリコロール』三部作、『デカラゴー』『ふたりのペロニカ』などの傑作を遺し、その芸術活動の絶頂期に54歳という若さで急逝したポーランドの巨匠クシシトフ・キエシロフスキ監督。その軌跡をたどるドキュメンタリー映画『スタイル・アライヴ』と、貴重な初期未公開作品を初公開するとともに、人間の「感情」と様々な「愛」のかたちを見つめ続けたその作品群を一挙特集上映。

◆『トリコロール』三部作、『デカラゴー』『ふたりのペロニカ』などの傑作を遺し、その芸術活動の絶頂期に54歳という若さで急逝したポーランドの巨匠クシシトフ・キエシロフスキ監督。その軌跡をたどるドキュメンタリー映画『スタイル・アライヴ』と、貴重な初期未公開作品を初公開するとともに、人間の「感情」と様々な「愛」のかたちを見つめ続けたその作品群を一挙特集上映。

◆『トリコロール』三部作、『デカラゴー』『ふたりのペロニカ』などの傑作を遺し、その芸術活動の絶頂期に54歳という若さで急逝したポーランドの巨匠クシシトフ・キエシロフスキ監督。その軌跡をたどるドキュメンタリー映画『スタイル・アライヴ』と、貴重な初期未公開作品を初公開するとともに、人間の「感情」と様々な「愛」のかたちを見つめ続けたその作品群を一挙特集上映。

◆『トリコロール』三部作、『デカラゴー』『ふたりのペロニカ』などの傑作を遺し、その芸術活動の



Schedule, June-July 2009

ご注意 日曜日夜のpm.8:00以降の回は休映 その他割引サービス 映画連続鑑賞割引 映画を連続してご覧の方は、2本目の作品が一般・学生のみ200円引き（一部適用されない作品もあります）
 (祝前日、映画サービスは除く) ハンディキャップ 障がい者手帳提示で1000円（同伴者1名も1000円） 夫婦50割引 どちらかが50歳以上なら夫婦で2000円！

5/23→6/12 幻想とエロチズムに満ちた寺山修司の映像作品

寺山修司○映像詩展2009

1983年の急逝から26年、寺山修司の27回忌を記念し開催。20世紀を全力で疾走了寺山は、詩、短歌、俳句、小説、演劇、競馬など、芸術・文化の多彩なジャンルにいずれも天才的な才能を示し、時代を超えて前衛的な成果を残した才人だった。その魅力のひとつに、一瞬のうちに虜にされてしまう幻想的でカルトな映像作品が多数あり、寺山亡き後もその輝きは失われることはない。生きていれば、まだ74歳に過ぎない寺山が残した映像作品の数々を一挙上映!! 上映作品 = 「書を捨てよ町へ出よう」「田園に死す」「さらば箱舟」「上海異人娼館」「ボクサー」など長編作品のほか、1962年の処女作「檻囚」「トマトケチャップ皇帝」などの実験映画。

6/6→26 フランス発、感動ドキュメンタリー。

『ジョッキーを夢見る子供たち』

2008年／フランス／35ミリ／99分／配給：CKエンタテインメント
 ○監督：ビアンジャマン・マーケ
 ○撮影：ロラン・シレ
 子供たちを馬のスペシャリストに育てるためのフランス国立騎手・厩務員養成学校「ル・ムーラン・ナ・ヴァン」。美しい森に開まれたこの学校を舞台に、騎手（ジョッキー）を目指し、馬の世話や馬術訓練に励む子供たちを追ったドキュメンタリー。夢と厳しい現実という人生の試練に立ち向かう春学期の子供たちの姿、繊細なサラブレッドの躍動感を『皇帝ペンギン』の名カメラマン、ロラン・シャレが見事に捉えている。子供たちがあこがれる名騎手オリビエ・ペリエや武豊らも出演。

6/6→19 高林陽一監督最新作誕生！

『もうひとりの女 京都・清滝にて』

2009年／デジタル／72分 ○監督・脚本：高林陽一 ○撮影・編集：しおかたかお ○出典：高城フジ、白石美樹、吉田信夫、遠藤仁子
 20代から精力的に実験映画作品を発表、多数の国際映画祭での受賞、日本人初のニューヨーク近代美術館所蔵等、輝かしい成果を残し、数々の作品を発表してきた伝説の映画監督・高林陽一。彼が70代になった今、デジタルビデオを使い、映像の新たな領域へと歩き続け、発表する第3作目。本作は、柄ち行く風景、人の世を、故郷・京都の山里を舞台に、サスペンス性も取り入れ描いた『高林ワールド』の傑作！※5/30(土)12:30～シネ・ヌーヴォーにて特別プレミア上映（高林陽一監督舞台あいさつ）

同時上映『涯てへの旅』2007年／デジタル／72分 2008年モナコ国際映画祭3冠受賞記念上映！モナコ国際映画祭で、Best Director賞（高林）、Best Newcomer賞（遠藤仁子）、Best Narration賞と3部門で受賞した高林陽一監督デジタル作品の第2作。永遠の個人映画作家・高林の本領発揮！

6/13→7/10 初日、秋原正俊監督・温水洋一さん、黒色すみれさん舞台あいさつ！
 (1回目上映後、2回目上映前)

『斜陽』太宰治生誕100年記念映画

2009年／日本／デジタル／66分／制作・配給：KAERU CAFE
 ○監督：秋原正俊 ○原作：太宰治 ○脚本・編集：落合雪恵
 ○出典：佐藤江梨子、伊藤陽佑、真砂裕太、原華せら、温水洋一、小倉一郎、初鶴磨代、有末麻祐子、高橋ヒロム ○音楽：黒色すみれ
 太宰治生誕100年を記念して、太宰治の代表作『斜陽』を映画化。「斜陽族」の言葉を生み出すなど社会現象ともなった名作を、時代を置き換え、母と娘の心情を全編ハイビジョン・デジタル撮影で描いた話題作。都会の喧騒を逃れて田舎へとやって来たかず子。病にとらわれ弱り始める美しい母と、二人きりで日々を過ごすうち、彼女はしばし言いつかうのない感情に襲われる…。

6/13→7/17 男は海へ、女は大地で…新たなる旅が今始まる

『ジャイブ 海風に吹かれて』

2008年／日本／35ミリ／109分
 ○監督：サトウタシキ ○脚本：渡辺千明 ○原作：秀丸 ○撮影：加藤雄大 ○音楽：井口哲磨
 ○出典：石黒賢、清水美沙、上原多香子、北見敏之、石田太朗、川瀬陽大、大瀧秀治、加賀まろこ、津川雅彦
 夏の北海道を舞台に、ヨットの冒險を描く壮大な海洋アドベンチャーであり、新たな人生を見つめ直す男と女を描いたラブストーリー。東京でIT企業を経営し馬車馬のように働いてきた男が故郷に戻り、自分の人生の行く末をじっくりと考える日々をドラマチックに描いた感動作。“ピンク四天王”的ひとりサトウタシキ監督が新境地に挑戦、豪華キャストが好演した話題作であるとともに、日本映画に珍しいヨットによる爽快なクルージング、そして美しい北海道の大自然が魅力の大作。

7/4→17 2009おおさかスマッシュ ティバル 指挥作品

『浪漫者たち』

2009年／35ミリ／75分

○監督：田中千世子 ○撮影：川上皓市 ○出典：伊勢谷能、佐野史郎、石川真希

映画評論家であり、『能楽師』『みやび』三島由紀夫などのドキュメンタリーを撮ってきた田中千世子監督の始めての劇映画。ひとりの舞台俳優が日本の伝統的な文化や文学に触れ、成長していく姿をセミドキュメンタリータッチで綴った好編。奈良・三輪の天神社でロケを敢行。その聖域に心をゆだね、三輪の神様ゆかりの伝説や昭和の文学運動「日本浪漫派」への追憶にひたるとともに、失われつつある“教養主義”の復建をも試みた意欲作。川上皓市による撮影は、神々しい日本の原風景を見事に写し取っている。

7/4→17 新井速也、22歳 能面に魂を刻む

『面打/men-uchi』

2006年／デジタル／60分○監督：三宅流

史上最年少で文部科学大臣奨励賞を受賞した若き才能面・新井速矢。木の塊から一枚の顔が掘り出されるまでをただひたすらに見つめ続けたドキュメンタリー。完成した面(おもて)が能楽師、中所宣夫によって上演され、命が吹き込まれるラストは圧巻！

6/6→26 フランス発、感動ドキュメンタリー。

『ジョッキーを夢見る子供たち』

2008年／フランス／35ミリ／99分／配給：CKエンタテインメント
 ○監督：ビアンジャマン・マーケ
 ○撮影：ロラン・シレ
 子供たちを馬のスペシャリストに育てるためのフランス国立騎手・厩務員養成学校「ル・ムーラン・ナ・ヴァン」。美しい森に開まれたこの学校を舞台に、騎手（ジョッキー）を目指し、馬の世話や馬術訓練に励む子供たちを追ったドキュメンタリー。夢と厳しい現実という人生の試練に立ち向かう春学期の子供たちの姿、繊細なサラブレッドの躍動感を『皇帝ペンギン』の名カメラマン、ロラン・シャレが見事に捉えている。子供たちがあこがれる名騎手オリビエ・ペリエや武豊らも出演。

6/6→19 高林陽一監督最新作誕生！

『もうひとりの女 京都・清滝にて』

2009年／デジタル／72分 ○監督・脚本：高林陽一 ○撮影・編集：しおかたかお ○出典：高城フジ、白石美樹、吉田信夫、遠藤仁子
 20代から精力的に実験映画作品を発表、多数の国際映画祭での受賞、日本人初のニューヨーク近代美術館所蔵等、輝かしい成果を残し、数々の作品を発表してきた伝説の映画監督・高林陽一。彼が70代になった今、デジタルビデオを使い、映像の新たな領域へと歩き続け、発表する第3作目。本作は、柄ち行く風景、人の世を、故郷・京都の山里を舞台に、サスペンス性も取り入れ描いた『高林ワールド』の傑作！※5/30(土)12:30～シネ・ヌーヴォーにて特別プレミア上映（高林陽一監督舞台あいさつ）

同時上映『涯てへの旅』2007年／デジタル／72分 2008年モナコ国際映画祭3冠受賞記念上映！モナコ国際映画祭で、Best Director賞（高林）、Best Newcomer賞（遠藤仁子）、Best Narration賞と3部門で受賞した高林陽一監督デジタル作品の第2作。永遠の個人映画作家・高林の本領発揮！

6/20→7/3 バレエ・ド・キュメンタリー2作品連続上映!!

『ベジャール・ル・バレエ・ローザンヌ 80分間世界一周』

2008年／フランス／デジタル／90分 ○振付：モーリス・ベジャール
 ○出典：ジル・ロマン、エティエンヌ・ベジャール、ジル・アーブロ、エリザベッテ・ロス
 2007年11月に急逝したバレエ界の巨匠モーリス・ベジャール最終作の舞台が映像化。ベジャールの生涯において彼の創作意欲を触発した場所と文化を巡る旅。

→6/19 1984年ガデー賞 優秀長編記録映画賞

『ハーヴェイ・ミルク』

1984年／アメリカ／デジタル／87分
 ○監督：ロバート・エスピアン、リチャード・シムセン
 自由に生き、弱者・マイノリティに希望を与えたハーヴェイ・ミルクの生涯を描いた屈指のドキュメンタリー。本作をもとに作られた『ミルク』公開記念上映。サンフランシスコの市制執行委員ハーヴェイ・ミルク殺害の真相とともに、彼の死を追った3浦淳子監督のドキュメンタリー。イーストウッド監督『グラン・トリノ』で描かれたモン族は、このアカ族の近隣に住み、民族衣装も近いものがある。

6/20→7/3 PLAXシリーズ

『ミウの歌～Love of Siam』

2007年／タイ／デジタル／158分 (『サイアム・スクエア』改題)
 ○監督・脚本・音楽：チューキアット・サクウアーラン
 若者が集うバンコクの繁華街「サイアム・スクエア」を舞台に、少年同士の友情と自分探しを描いた青春映画の傑作。20代の新鋭サックワーラーン監督が、実体験を基に脚本・音楽も手掛け、タイでNo.1大ヒット。思春期に少年たちが醸し出す甘美なエロティズム！

→6/12 コムローイとは…白い紙でできた熱気球

『空とコムローイ』

2008年／タイ／デジタル／90分 ○監督：三浦淳子
 タイの最北端の街、メーサイ。麻薬や人身売買の危険にさらされた山岳民族「アカ族」の子どもたちを追った三浦淳子監督のドキュメンタリー。砂埃と擦り傷に汚れた顔が選手となり、100年以上の歴史を持つクラシックロードレース「パリーレーブ」を描いた渾身のドキュメンタリー。もっとも過酷なレースと言われば、全くの先の読めないレース展開に魅了される。50キロにも及ぶ未舗装の石畳！！

6/20→7/3 PLAXシリーズ

『ロード・トゥ・ルーベ』

2008年／アメリカ／デジタル／71分
 ○監督・脚本：アラン・バーカー
 空前の落語ブームの中、新たに落語が題材の作品が誕生した。東京の下町・柴又を舞台に、三度の飯より落語が大好きな大学生の主人公とその仲間たちの青春を描いたハートウォーミング・ストーリー。人気の八神津、滝口幸広、峰えりかなど出演。

→6/12 1986年に始まった260kmを走るdayレース

『ジャイブ 海風に吹かれて』

2008年／アメリカ／デジタル／77分
 ○監督：ベルトラン・ル・ムラン
 若者が集うバンコクの繁華街「サイアム・スクエア」を舞台に、少年同士の友情と自分探しを描いた青春映画の傑作。20代の新鋭サックワーラーン監督が、実体験を基に脚本・音楽も手掛け、タイでNo.1大ヒット。

6/20→7/3 PLAXシリーズ

『ミウの歌～Love of Siam』

2007年／タイ／デジタル／158分 (『サイアム・スクエア』改題)
 ○監督・脚本・音楽：チューキアット・サクウアーラン
 若者が集うバンコクの繁華街「サイアム・スクエア」を舞台に、少年同士の友情と自分探しを描いた青春映画の傑作。20代の新鋭サックワーラーン監督が、実体験を基に脚本・音楽も手掛け、タイでNo.1大ヒット。

→6/19 『シド・ヴィシャス没後30年追悼記念』

『ロード・トゥ・ルーベ』

2008年／アメリカ／デジタル／71分
 ○監督・脚本：アラン・バーカー
 空前の落語ブームの中、新たに落語が題材の作品が誕生した。東京の下町・柴又を舞台に、三度の飯より落語が大好きな大学生の主人公とその仲間たちの青春を描いたハートウォーミング・ストーリー。人気の八神津、滝口幸広、峰えりかなど出演。

→6/12 1986年に始まった260kmを走るdayレース

『ジャイブ 海風に吹かれて』

2008年／アメリカ／デジタル／77分
 ○監督：ベルトラン・ル・ムラン
 若者が集うバンコクの繁華街「サイアム・スクエア」を舞台に、少年同士の友情と自分探しを描いた青春映画の傑作。20代の新鋭サックワーラーン監督が、実体験を基に脚本・音楽も手掛け、タイでNo.1大ヒット。

→6/19 『シド・ヴィシャス没後30年追悼記念』

『ロード・トゥ・ルーベ』

2008年／アメリカ／デジタル／71分
 ○監督・脚本：アラン・バーカー
 空前の落語ブームの中、新たに落語が題材の作品が誕生した。東京の下町・柴又を舞台に、三度の飯より落語が大好きな大学生の主人公とその仲間たちの青春を描いたハートウォーミング・ストーリー。人気の八神津、滝口幸広、峰えりかなど出演。

→6/12 1986年に始まった260kmを走るdayレース

『ジャイブ 海風に吹かれて』

2008年／アメリカ／デジタル／77分
 ○監督：ベルトラン・ル・ムラン
 若者が集うバンコクの繁華街「サイアム・スクエア」を舞台に、少年同士の友情と自分探しを描いた青春映画の傑作。20代の新鋭サックワーラーン監督が、実体験を基に脚本・音楽も手掛け、タイでNo.1大ヒット。

→6/19 『シド・ヴィシャス没後30年追悼記念』

『ロード・トゥ・ルーベ』

2008年／アメリカ／デジタル／71分
 ○監督・脚本：アラン・バーカー
 空前の落語ブームの中、新たに落語が題材の作品が誕生した。東京の下町・柴又を舞台に、三度の飯より落語が大好きな大学生の主人公とその仲間たちの青春を描いたハートウォーミング・ストーリー。人気の八神津、滝口幸広、峰えりかなど出演。

→6/12 1986年に始まった260kmを走るdayレース

『ジャイブ 海風に吹かれて』

2008年／アメリカ／デジタル／77分
 ○監督：ベルトラン・ル・ムラン
 若者が集うバンコクの繁華街「サイアム・スクエア」を舞台に、少年同士の友情と自分探しを描いた青春映画の傑作。20代の新鋭サックワーラーン監督が、実体験を基に脚本・音楽も手掛け、タイでNo.1大ヒット。

→6/19 『シド・ヴィシャス没後30年追悼記念』

『ロード・トゥ・ルーベ』

2008年／アメリカ／デジタル／71分
 ○監督・脚本：アラン・バーカー
 空前の落語ブームの中、新たに落語が題材の作品が誕生した。東京の下町・柴又を舞台に、三度の飯より落語が大好きな大学生の主人公とその仲間たちの青春を描いたハートウォーミング・ストーリー。人気の八神津、滝口幸広、峰えりかなど出演。

→6/12 1986年に始まった260kmを走るdayレース

『ジャイブ 海風に吹かれて』

2008年／アメリカ／デジタル／77分
 ○監督：ベルトラン・ル・ムラン
 若者が集うバンコクの繁華街「サイアム・スクエア」を舞台に、少年同士の友情と自分探しを描いた青春映画の傑作。20代の新鋭サックワーラーン監督が、実体験を基に脚本・音楽も手掛け、タイでNo.1大ヒット。

→6/19 『シド・ヴィシャス没後30年追悼記念』

『ロード・トゥ・ルーベ』

2008年／アメリカ／デジタル／71分
 ○監督・脚本：アラン・バーカー
 空前の落語ブームの中、新たに落語が題材の作品が誕生した。東京の下町・柴又を舞台に、三度の飯より落語が大好きな大学生の主人公とその仲間たちの青春を描いたハートウォーミング・ストーリー。人気の八神津、滝口幸広、峰えりかなど出演。

→6/12 1986年に始まった260kmを走るdayレース

『ジャイブ 海風に吹かれて』

2008年／アメリカ／デジタル／77分
 ○監督：ベルトラン・ル・ムラン
 若者が集うバンコクの繁華街「サイアム・スクエア」を舞台に、少年同士の友情と自分探しを描いた青春映画の傑作。20代の新鋭サックワーラーン監督が、実体験を基に脚本・音楽も手掛け、タイでNo.1大ヒット。

→6/19 『シド・ヴィシャス没後30年追悼記念』

『ロード・トゥ・ルーベ』

2008年／アメリカ／デジタル／71分
 ○監督・脚本：アラン・バーカー
 空前の落語ブームの中、新たに落語が題材の作品が誕生した。東京の下町・柴又を舞台に、三度の飯より落語が大好きな大学生の主人公とその仲間たちの青春を描いたハートウォーミング・ストーリー。人気の八神津、滝口幸広、峰えりかなど出演。

→6/12 1986年に始まった260kmを走るdayレース

『ジャ

ロードショー・特別上映

9/5~18 チェコが生んだ闇と光が織りなすバルタの世界

イジー・バルタ短編集

最新長編『屋根裏のボムネンカ』公開を記念し、78年のデビューア「謎かけと飴玉」を含む、短編作を一挙上映!! オーバーハウゼン映画祭など国内外で11の賞に輝いた『手袋の失われた世界』『笛吹き男』、新しいスタイルの人形アニメ『見捨てられたクラブ』など、人形アニメから実写、さまざまな技法に満ちた珠玉の作品、さらに完成が待たれる89年から製作されている『ゴーレム』のパイロット版も上映!

●Aプログラム

『ディスクジョッキー』80年/10分 『緑の森のバラード』83年/10分
『笛吹き男』85年/53分 『ゴーレム・パイロット版』96年/7分

●Bプログラム

『謎かけと飴玉』78年/8分 『プロジェクト』81年/6分
『手袋の失われた世界』82年/17分 『最後の盗み』87年/21分
『見捨てられたクラブ』89年/25分 『セルフポートレイト』88年/2分

※9/6(日)の20:50の回は休演	Aプロ	Bプロ
9/5(土)、7(月)、8(火)	19:10	20:50
9/6(日)、9(水)～11(金)	20:50	19:10
9/12(土)、14(月)、15(火)	20:50	
9/16(水)～18(金)		20:50

9/19~25 私たちは、チベットのことを何も知らない

チベットを知ろう2009

昨年、大好評のうちに終了した、「チベットを知ろう」が今年も登場! 前回はチベット問題と、ドライ・ラマに焦点をあてたが、今年は、チベットの文化、歴史なども積極的に取り上げる。ヒマラヤ国際映画祭からピックアップしたチベット関連作品や、まだ上映機会がほとんどないチベット問題の開拓するドキュメンタリー3本を加えた計10作品を一挙上映!! 尼僧たちの知られる日々に密着した心を浄化するドキュメンタリー『尼僧の智慧』、伝統と近代化の狭間でどう遊牧民として生きていくかを問う『遊牧民と呼ばれて』、チベット本土の20人のチベット人が、北京五輪や中国の政策について恐れることなくカメラの前で語った『ジゲル 恐怖を乗り越えて』など、問題作が揃う。

8/29~9/4(貸館企画) 8/29土、9/2水～4金20:30
8/30～9/1火21:00

キヲクドロボウ

2007年／日本／35mm(英語字幕付)／カラー／93分

◎監督:山岸寅太郎、石田肇

人間の記憶をデータ化し、保存できるよう
になった近未来を舞台に、1人の女性の
記憶を巡りさまざま
な思惑が交錯する本格SFアクション。2人の若手監督
が、これまでの自主映画の常識を覆すエンターテイ
メント性にあふれる世界を構築した。しかも35ミリ!

木曜講座 9/17(木)pm.7:20～ (8月はお休みです) 映画をともに楽しもう!

浅野潜さんと映画を楽しむ会 一般1500円、
学生・シニア1200円、会員1000円

ご存知、浅野潜さんが選ぶ世界の名作とお話。映画記者歴40数年の経験から語られる至
福のひととき。生誕100年を迎えた山中貞雄監督の命日のこの日、ちなんだお話の予定。

◎シネクラブ合評会(毎月第3日曜日、am.11:00～から開催) ◎ 【場所】喫茶ケルン2F
●8月16日(日) ●9月20日(日)

シネ・クラブ シニア(シルバー)会員(年会費1000円)

- 1.シネ・ヌーヴォをご招待券1枚プレゼント!(半年間有効)
- 2.当日入場料金の割引／シニア会員は900円でご覧いただけます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※ご本人のみ
- 3.会員証の発行(受付でご提示頂ければ年齢証明は不要になります)。
- 4.スケジュールの発行／2カ月に1回お送りします。
- 5.合評会／原則毎月第3日曜日はシネクラブ合評会を行っておりります。

* 入会日より1年有効となります。 * ポイント制ではありません。 * 他の劇場での割引はありません。

シネ・クラブ 会員募集!!(年会費3000円)

- 1.シネ・ヌーヴォをご招待券1枚プレゼント!(半年間有効)
- 2.当日入場料金の割引／会員は1000円でご覧いただけます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※同伴者1名も有効
- 3.ポイントカードの発行／有料入場で1ポイント、10ポイントでご招待券プレゼント! 毎週火曜日はWポイントテー
- 4.スケジュールの発行／2カ月に1回お送りします。 5.映画本・ビデオ・CDの割引
- 6.他の劇場でも映画割引／宝塚シネ・ピラニア・ラブリーブースト・プラス1・前売料金の100円引き。梅田ガーデンシネ
- 7.7th藝術劇場、京都みなみ会館、京都シネマ・前売料金で入場できます。
- 7.合評会／原則毎月第3日曜日はシネクラブ合評会を行っておりります。

*会員更新の方には、スタンプ2ポイントサービス! * 邮便振替も入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会金」と明記し、「09920-5-46944 シネ・ヌーヴォ」の口座に3000円をお振り込みください。

★シネ・クラブ会員募集!!(年会費3000円 お得な会員特典付き!) ★メール会員募集!!(メールでヌーヴォの上映案内を無料でお送りいたします!) ★ボランティアスタッフ募集!!

●今後のラインナップ●

●10/3(土)～ロードショー

1948年チェコのプラハ生まれ。プラハ工芸美術大学・映画テレグラフィック科を卒業後、アニメ映画に従事。チェコ人形アニメの創始者であるイジー・トルンカやボヤルの精神を受け継ぎながらも、常に新しい事へのチャレンジし、現代のアニメ界を牽引する。チェコのみならず、世界のアニメ映画界において欠く事のできない巨匠。

●10/9(土)～ロードショー

ブラジル映画祭2009
今年5回目を迎えるブラジル映画祭が、待望の大大阪上陸!! ドキュメンタリー・抱腹絶倒のコメディから切口の鋭い社会派の作品まで幅広いラインナップ!
音楽ファン必見のドキュメンタリー、マリーザ・モンチが誇る神秘的なサンバの世界『オ・ミステリオ・ド・サンバ』、ブラジル映画史上最大のヒット作で600万人もの観客動員記録を樹立した『続・逆転夫婦!?』などの日本未公開作も上映!

●10/17(土)～ロードショー

『JAP THE ROCK REVOLVER』

2009年／日本 ◎監督:島田角栄 ◎出演:BRIGHT EYES
聴覚障がい者4名と健聴者1名で構成された手話ロックバンド「BRIGHT EYES」は、結成20年目を迎えた。どうして耳が聞こえないのに、バンドを組もうと思ったのか? 耳が聞こえない彼らは、バンドをしていて楽しいのか? そんな疑問を抱いた島田角栄監督が、ままならぬ世界でのうまわりながらも、自由を求め続け踊り続ける彼らの叫びに迫ったドキュメンタリーを完成させた!!

●10/17(土)～ロードショー
ワイスマン・レトロスペクティヴ2009

「現代社会の観察者」として独自の映像表現を展開するフレデリック・ワイスマン監督。ドキュメンタリーやドキュメンタリーや「ワイスマン・レトロスペクティヴ2009」は、結成20年目を迎えた。どうして耳が聞こえないのに、バンドを組もうと思ったのか? 耳が聞こえない彼らは、バンドをしていて楽しいのか? そんな疑問を抱いた島田角栄監督が、ままならぬ世界でのうまわりながらも、自由を求め続け踊り続ける彼らの叫びに迫ったドキュメンタリーを完成させた!!

●10/31(土)～ロードショー
オランダ映画特集2009

昨年の日蘭外交関係開設150周年、ならびに本年の日蘭通商400年を記念して、大阪ヨーロッパ映画祭と連動して、この秋シネ・ヌーヴォにてオランダ映画20部を一挙上映! 國際的に評価が高いヨシ・スチリング監督の最新作『ドゥスカ』、オランダ国内で大ヒットを記録した『ラブ・イズ・オール』(ヨーラム・リュルセン監督)などの日本初公開作品と、数々の映画祭で紹介された1980年代以降のオランダ映画の魅力に迫る。どうぞ期待!!

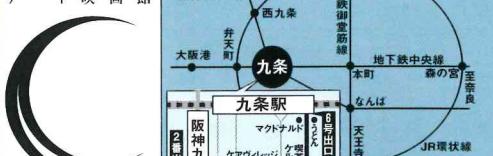
●11秋ロードショー
『THEダイエット!』

2007年／オーストラリア ◎監督:岡口祐加
オーストラリア在住の岡口祐加監督。監督自ら被写体となり、文字通り、体を張ってダイエットに挑戦した仰天の異色セルフ・ドキュメンタリー映画。オーストラリアのテレビで夜7:30というゴールデン・タイムに放映され、同時に最高視聴率を叩き出した快作!!

●今秋ロードショー
『ボヴァリ夫人』

1898年～2009年／旧ソ連・ロシア／128分 ◎監督:アレクサンドル・ソクーロフ
フローベール没後130周年にあたる2010年に迎え、鬼才ソクーロフが1989年の自作を再編集。独自の解釈で、不吉なエロティシズムをたたえた新たなエマ像を生み出した。世界文学の最高峰「ボヴァリ夫人」が現代に問いかける幸せの行方とは? 「私は今も世界に何万といいるエマのためにこの映画をつくった」ソクーロフ

維新派が建築した
アート映画館



至神戸
阪神本線
阪神なんば線
JR
阪和線
西九条
天王寺
九条駅
阪神九条駅
マクトナルド
ケアヴァレッジ
九条
阪急
地下鉄御堂筋線
西九条 1-20-24
TEL 06-6582-1416
FAX 06-6582-1420
「梅田」「なんば」から地下鉄御堂筋線に乗り、『本町』で地下鉄中央線に乗り換える「九条」下車、6番出口から徒歩3分(アーケード商店街を進みバチンコ・オマケを右折、次を左折、「やまと薬局」を右折すぐ)
阪神なんば線「九条」駅2番出口徒歩2分(駅の案内地図をご参照下さい)

※会員更新の方には、スタンプ2ポイントサービス! * 邮便振替も入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会金」と明記し、「09920-5-46944 シネ・ヌーヴォ」の口座に3000円をお振り込みください。



e-mail: info@cinenouveau.com http://www.cinenouveau.com/

阪神なんば線開通! 神戸・尼崎・難波と九条が直結!!

Schedule

シネ・ヌーヴォ シネ・ヌーヴォX 2009年8月・9月

『独立愚連隊』から50年――

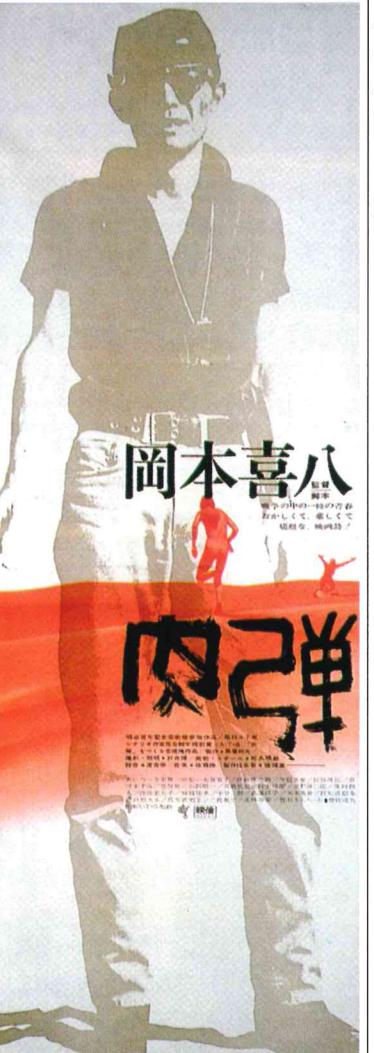
好評開催中! ひと夏をかけてロードショー

特集上映/映画のアルチザン・岡本喜八

鬼才・岡本喜八監督が亡くなつて4年。

粹でモダン、反骨精神に溢れ、日本映画の新境地を開拓した映画のアルチザン。戦争にこだわり続け、西部劇、ミュージカルを愛した岡本監督の全作品39本を一挙上映!!

◆2005年に岡本喜八監督が亡くなつて4年。モダンで反骨精神に溢れ、多種多彩な題材をバラエティ豊かに描き続け、日本映画の新境地を開拓した映画のアルチザン。岡本監督の出世作『独立愚連隊』が誕生して、今年で50年を迎えたのを記念し、念願の岡本喜八監督特集をこの夏、8週間にわたって開催! ◆『独立愚連隊』(1959年)で戦争映画の常識を打ち破る戦争アクション活劇を発表。絶賛とともに反発を浴びたが、以後も戦争にこだわり続け、数々の戦争映画を製作。戦争を憎み、権力に反発し、反骨精神に満ちた作品を作り続けた。また、西部劇とミュージカルを愛し、無国籍風、ナンセンスで奇想天外、面白さを徹底的に追求し、軽快なテンポを持ち味に唯一無二の職人芸の世界を展開。いまなお新鮮で、繰り返し見ても発見のある岡本ワールド。◆鬼才・岡本喜八監督を偲ぶとともに、少しでも面白い映画を観客に見てもらおうと奮闘した岡本監督に贈る一大エール。縁の映画人を招いてのトークショーも同時開催し、世界で初めて岡本喜八監督全作品39本を一挙上映する恒例・夏の日本映画大回顧展。◆すでに、7月25日(土)天神祭の日に開幕。この初日に、奥様で映画プロデューサーの岡本みね子さんをゲストに迎え大好評スタート! ゲストトークの最後に、喜八プロ提供の岡本監督愛用の品(ジャンパー・かばん・帽子など)を映画ファンにプレゼントするという驚きのイベントも開催。「ぜひ、岡本を愛するファンの皆さんに受け取ってもらいたい」と奥様。この後も、ゲストトークの度にじゃんけん大会でプレゼント。また全作品をご覧の方から、抽選で5名の方にもとておきの監督愛用の品をプレゼント!! ロビーでは、ポスター展も開催予定。血湧き、肉踊る喜八ワールド、この夏、ぜひご一緒に楽しみましょう!!



映画のアルチザン・岡本喜八 8月1日(土)からの上映スケジュール

※8/22(土)の上映時間が、チラシから変更になつておりますので、ご注意ください。

8/1(土)	10:20 暗黒街の顔役	12:25 暗黒街の対決	2:20 暗黒街の弾痕	4:00 特別上映十日	6:10 近畿せせかチャル
2(日)	10:20 独立愚連隊	12:30 侍	2:50 赤毛	5:05 若い娘たち	6:45 結婚のすべて
3(月)	10:20 暗黒街の顔役	12:25 暗黒街の対決	2:20 暗黒街の弾痕	3:55 侍	6:20 赤毛
4(火)	10:20 侍	12:45 赤毛	3:00 暗黒街の対決	4:55 暗黒街の顔役	7:00 暗黒街の弾痕
5(水)	10:20 赤毛	12:40 侍	3:05 暗黒街の弾痕	4:40 汗和歌の麗生活	6:45 ああ爆弾
6(木)	10:20 亞細雅の麗生活	12:20 断る	2:30 侍	4:50 ああ爆弾	6:40 ある日わたしは
7(金)	10:20 ああ爆弾	12:15 戦国野郎	2:15 斬る	4:30 ある日わたしは	6:35 汗和歌の麗生活
8(土)	10:20 ああ爆弾	12:25 戦狂時代	2:15 斬る	5:10 結婚のすべて	6:50 ああ爆弾
9(日)	10:20 斬る	12:35 大菩薩峠	2:25 姿三四郎	5:40 地獄の饗宴	7:30 汗和歌の麗生活
10(月)	10:20 顔がわせチャル	12:35 殺人狂時代	2:25 戦国野郎	4:15 姿三四郎	6:50 斬る
11(火)	10:20 ああ爆弾	12:15 大菩薩峠	2:25 姿三四郎	4:40 地獄の饗宴	6:30 戦国野郎
12(水)	10:20 大菩薩峠	12:35 姿三四郎	3:15 顔役晩に死す	5:05 殺人狂時代	6:55 地獄の饗宴
13(木)	10:20 地獄の饗宴	12:10 日本のいちばん長い日	3:00 殺人狂時代	4:55 顔役晩に死す	6:50 呴喊
14(金)	10:20 日本のいちばん長い日	11:15 木弾	3:30 英畫たちの応援歌	5:55 呴喊	7:45 顔役晩に死す
15(土)	10:20 豊國殿・沖縄戦	11:10 日本のいちばん長い日	4:05 血と砂	6:20 血と砂	8:45 殺人狂時代
16(日)	10:20 英畫たちの応援歌	12:45 激動の昭和・沖縄戦	3:35 呴喊	5:30 日本のいちばん長い日	8:20 血と砂
17(月)	10:20 殺人狂時代	12:20 呴喊	2:15 日本のいちばん長い日	5:10 肉弾	7:25 激動の昭和・沖縄戦
18(火)	10:20 血と砂	12:50 激動の昭和・沖縄戦	3:35 肉弾	5:50 呴喊	7:40 日本のいちばん長い日
19(水)	10:20 肉弾	12:35 日本のいちばん長い日	3:30 激動の昭和・沖縄戦	—	8:35 英畫たちの応援歌
20(木)	10:20 豊國殿・沖縄戦	1:05 木弾	3:15 血と砂	5:40 ジャズ大名	7:20 若い娘たち
21(金)	10:20 英畫たちの応援歌	12:45 血と砂	3:15 座頭市と用心棒	7:00 ジャズ大名	8:40 おさば東京の巻
22(土)	12:20 青葉繁れる	2:10 ジャズ大名トケ	4:35 座頭市と用心棒	6:50 おらば東京の巻	8:35 肉弾劇あらじ

Schedule, August-September 2009

→8/21 「スタイル・アライヴ」と初期作品、日本初公開!
キエシロフスキ・プリズム



死後10数年経た今なおも魅了し続けている映画監督クシュトフ・キエシロフスキ。その軌跡をたどるドキュメンタリー映画『スタイル・アライヴ』とキエシロフスキ監督がドキュメンタリーからドラマへと移行していく時期の未公開映画を特集上映!! 権利関係上DVD発売が出来ないこともあり、大変貴重な上映、お見逃しなく!!

20:40	8/1(土) スタイル・アライヴ 3(月)	短い労働の4(火)	平穏 5(水) スタッフ 6(木)	地下道+初恋 7(金) スタイル・アライヴ
8/8(土)	15:20 スタイル・アライヴ	17:00 地下道+初恋	15(土) 19:20 短い労働の4	20:50 スタイル・アライヴ
9(日)	15:20 スタッフ	17:00 平穏	16(日) 19:20 地下道+初恋	
10(月)	15:20 短い労働の日	17:00 スタイル・アライヴ	17(月) 19:20 平穏	20:50 短い労働の日
11(火)	15:20 地下道+初恋	17:00 スタッフ	18(火) 19:20 スタイル・アライヴ	20:50 地下道+初恋
12(水)	15:20 平穏	17:00 短い労働の日	19(水) 19:20 スタッフ	20:50 平穏
13(木)	15:20 スタイル・アライヴ	17:00 地下道+初恋	20(木) 19:20 短い労働の日	20:50 スタイル・アライヴ
14(金)	15:20 スタッフ	17:00 平穏	21(金) 19:20 地下道+初恋	20:50 スタッフ

8/22 → 「昆虫軍」VS「毒蟲軍」～プライドをかけた全面戦争～

劇場版「虫皇帝」

2009年 / 日本 / 353分 / カラー / 93分 / 配給:彩プロ

◎監督:構成・解説:新堂冬樹



夏休み、昆虫ファン集合!! ありそうでなかった昆虫界の異種格闘戦=昆虫軍VS毒蟲軍の熱き戦いを記録した本作。ヘラクレス対サソリは?オオヒラタクワガタ対タランチュラは?タガメ対オオムカデは?はたしてどちらが強いのか?「虫王」シリーズの人気虫に加えて、過去に登場したことのないビッグサイズの虫たち、世界の強豪を新たに加え、虫ファン永遠にテーマである昆虫軍と毒蟲軍の闘いを映像で証明する。昆虫界の異種格闘技戦が今、幕を開ける!!

8/8~28 南京大虐殺――その真実を描いた問題作!!

南京・引き裂かれた記憶

2009年 / 日本 / デジタル / カラー / 85分 / 配給:ソードアイ

◎監督・編集:武田倫和 ◎取材・インタビュー:松岡境

◎撮影:林伯耀・松岡境 武田倫和



1937年12月、当時の中国の首都南京は占領された。その後において、日本軍によって行われた残虐行為の数々は「南京大虐殺」と言われている。70年を経過した今も「南京大虐殺」は論争的となっている。しかし、加害・被害の体験者たちの声は積極的に取り上げられる機会は少なかった。彼らの貴重な体験の記憶が時流の中で失われていくその最後の機会に、10年という歳月をかけて元日本兵250人以上、中国人被害者300人以上に取材をし、その記録を拾い集め映画化。中国人被害者は「今は思い出したくもない、本当にひ目にあった」と言い、元日本兵は「私も目の前で見てきましたが、これが本当の地獄だと思いました」と言う。彼らの記憶は長い年月を経てもなおそれが、昨日のことであったかのように生きしく語られる。監督は、「シネマ塾」出身の武田倫和。大阪発信の問題作。

●上映スケジュールは、やむを得ない事情により変更される場合もあります

9/5→11

ヴィスコンティ監督2作品特別上映

芸術の国、イタリアが生んだ最後の巨人ル基ノ・ヴィスコンティ監督。

2006年に生誕100年を迎えた巨匠の代表作、2作品を特別上映!

ヨーロッパでもっとも美しき王といわれた男の孤独と狂気を描いた『ルートヴィヒ』。そして貴族社会の愛欲と退廃を容赦なく炙り出した『イノセント』。どちらも、20世紀の映像遺産と呼べる作品は、煌く星のごとく永遠に光を放ち続ける。人々を惹きつけてやまないその魅力の秘密を、スクリーンで再確認してください。

ルートヴィヒ 完全復元版

1973年 / イタリア=フランス / 西ドイツ / カラー / 237分

◎出演:ヘルムート・バーガー、ロミー・シュナイダー

理想と現実に引き裂かれ、失意と孤独に生きたバイエルン國王ルートヴィヒII

15(土) 19:20 地下道+初恋

イノセント 完全復元&無修正版

1976年 / イタリア=フランス / カラー / 129分

◎出演:ジャンカルロ・ジャンニーニ、ウララ・アントネッリ

馥郁たるイタリアの香りと眩い陽光、そして艶やかな官能美に溢れたヴィス

コントの遺作。激しく燃焼する「生」を焼き付けた永遠の傑作。完全復元版!

9/5土、9水~11金 12:20/6日~8水 14:50/6日~8水 12:20

9/5→9/11

生後2ヶ月のマメシバとの現代版「母をたずねて三千里」

幼獣マメシバ

2009年 / 日本 / デジタル / カラー / 106分

◎監督:亀井亨

◎原案:脚本・水森裕二

◎出演:佐藤二朗、安達祐実、渡辺哲、高橋洋

引きこもりの中年男が生後2ヶ月のマメシバの子犬を連れ、失踪中の母を探す旅に出るハートフル・コメディー。穀に閉じこもっていた男が幼いマメシバとの旅を通じて成長していく様を、本作の

テレビドラマ版も手掛けた亀井亨監督がユーモ

ラスに描く。口だけ達者な30代ニートの主人公に、役者のみならず「memo」で

初監督した佐藤二朗。犬好き大集合!!

8/8→21 二度也被爆した悲劇

二重被爆 リバイバル 公開!!

2006年 / 日本 / デジタル / 56分 / 配給:タキシード

◎監督:青木亮

◎語り:加藤登紀子

1945年8月6日

ヒロシマ、8月9日

日ガサキに原子爆弾が投下された。死者お

よそ20万人、今も30万人の人々が原爆後遺

症に苦しんでいる。その被爆者の中に、広島と長崎で二重に被爆した方々がいる。長崎在住の山口彌さん(撮影当時90歳)を軸に、二重被爆者8人の証言などをもとに描いた問題作。8/1→実相寺昭雄監督の短編『東京幻夢』(1986年/14分)のおまけ上映あり!!

→8/7 原作 実相寺昭雄

希望ヶ丘夫婦戦争

2008年 / 日本 / デジタル / 88分

◎監督:高橋義

◎出演:さとう純、宮川一朗太、伊藤克信、イジー・岡田

映画・TV・CM・オペラ演出など

様々な分野で活躍した鬼才・故実相寺昭雄監督が70年代に

残した原作の映画化。郊外の住宅地を舞台

と長崎で二重に被爆した方々がいる。長崎在住の山口彌さん(撮影当時90歳)を軸に、二重

被爆者8人の証言などをもとに描いた問題作。8/1→実相寺昭雄監督の短編『東京幻夢』(1986年/14分)のおまけ上映あり!!

ご注意

日曜日夜のpm:8:00以降の回は休映

その他割引サービス

■映画連続鑑賞割引/映画を連続してご覧の方は、2本目の作品が一般・学生のみ200円引き(一部適用されない作品もあります)

(祝前日、映画サービスは除く)

■ハンドイキャップ/障がい者手帳提示で1000円(同伴者1名も1000円) ■夫婦50割引/どちらかが50歳以上なら夫婦で2000円!

●

映画サービス

■映画連続鑑賞割引/映画を連続してご覧の方は、2本目の作品が一般・学生のみ200円引き(一部適用されない作品もあります)

(祝前日、映画サービスは除く)

</

Ciné
Nouveau

Schedule, October-November 2009

→10/23 3000足の靴だけでは語れない、眞実がある
イメリダ 美貌と権力を手にした「女帝」の生涯

2004年／フィルム・アメリカ／ドキュメンタリー／デジタル／カラー／103分 ○監督:ラモナ・ディアス
○出演:イメリダ夫人、レディー・ロクソン、ローレ・ラモス、コンラード・デ・キロス、キャサリン・エリザ
第20回サンシス映画祭ドキュメンタリー部門最優秀撮影賞、第19回国際ドキュメンタリー協会ABCニュースソースアワード受賞

20年間ものあいだフィリピン共和国のファーストレディとして政治を操り、贅の限りをつくしたイメリダ夫人が、自らの人生を演じた姿で語り始める…。マルコス独裁政権下で毛沢東、カダフィ大佐、カストロ、ニクソン大統領など世界のVIPを相手に外交手腕を發揮した彼女の栄光と失意の生涯を、当時の貴重な映像を交えて描いた知られざる実像。3000足の靴と6000着のドレス、政敵アキノ氏の暗殺疑惑、手配されたアメリカへの亡命、800億円を超える不正蓄財など、さまざまなスキャンダルに覆われ、現在も150件もの訴訟を抱えている女帝は、今年80歳を迎えた。本国では、夫人が上映差し止めを求めたが、裁判所が訴えを却下したといわくつきの問題作！お見逃しなく!!

→10/9 8月13日に94歳で逝去されたレス・ポール追悼上映

レスポールの伝説

2007年／デジタル／90分／配給:ボニーキャニオン、アップリンク
○監督・脚本・編集:ジョン・ボーリング ○出演:レス・ポール、キース・リチャーズ、ジェフ・ベック、ポール・マッカートニー、B.B.キング
5度のグラミー賞を受賞した93歳の現役ギタリスト、レス・ポール。多くのミュージシャンが愛用するギター、「レスポール」を生んだ男の唯一無二の音楽ドキュメンタリー。ミュージシャンたちとのセッションを中心にレス・ポール自らが人生を振り返り、彼を尊敬してやまないポール・マッカートニー、ジェフ・ベック、キース・リチャーズらがレス・ポールを語る。90歳を過ぎてなお週に一度はステージに立つ現役ギタリストのレス・ポールの活力ある姿は圧巻!! 8月13日に94歳で大往生されたレス・ポール追悼の緊急上映!!

→10/9 犬的美人教師って何?
エッチを狙え!—イヌネコ—

2009年／デジタル／88分／配給:ビデオブランディング
○監督:金田敦 ○出演:宮内知美、矢吹千鶴
人気漫画家、葉月京原作の「イヌネコ」を映画化。かみなりに打たれて人格が入れ替わるという設定を越えて、さりげなく愛情の本質に迫る笑えてちっぽり切なくなるラブ・コメディ。初代ミスチャンピオン宮内知美が大胆に演じる。

10/17~30 現在、世界で最も偉大なドキュメンタリー作家の全貌
フレデリック・ワイズマン映画祭2009

1967年の『チチカッタ・フォーリーズ』以来、“現代社会の観察者”として独自の映像表現を展開し続けているドキュメンタリー作家フレデリック・ワイズマン。40数年にわたり、学校、病院、警察、軍隊、裁判所、福祉施設、議会など、アメリカの様々な施設・組織を撮り続けてきた。ワイズマンの「アメリカの生活様式の博物誌」ともいいくべき作品群は、いさかも色褪せることなく、みるたびに新しい何かを発見してくれる。映画として魅力があるのはもちろんのこと、文化人類学、社会学、歴史学の視点からも興味深くみることができる。そこには、悲劇的であると同時に喜劇的、深刻でありながら滑稽でもあり、複雑であると同時にナーヴ、絶望の中にもユーモアが光る、矛盾に満ちた魅力的な被写体であつづける“アメリカ”が映し出される。興味に満ちた必見の16作品、一挙上映!!

10/10~30 日本は民主主義国家ですか?

サワー・ストロベリーズ 外国人労働者

2009年／日本／デジタル／58分 ○監督:ティルマン・ケニヒ、ダニエル・クリマー
○脚本・編集:ジョン・ボーリング ○出演:レス・ポール、キース・リチャーズ、ジェフ・ベック、ポール・マッカートニー、B.B.キング
2008年3月に東京で撮影された、日独合作のドキュメンタリー映画。日本で自らの人権のために戦う外国人労働者たちがその体験を語る。日本で暮らす外国人労働者や移民たちを様々な角度から捉え、異なる国籍・階級を持つ人びとの運命を3部構成で照らし出す。また、政治・経済界の専門家や関係者たちにインタビューをおこない、移民問題などを提起した問題作。

10/17~23 耳が聞こえないからバンドやってます!

JAP THE ROCK REVOLVER

2009年／日本／デジタル／90分 ○監修:榎研吾 ○出演:志恵いの、水野大、片岡明日香
○監督:島田角栄
片腕シンガーの西村喜廣監督が特殊造形などを担当し、マルチ監督・榎研吾がメガホンを取ったスマッターアクション。不死身の女武者が復讐を果たすため、野武士たちと激しい戦いを繰り広げる様を斬新な映像で描く。あまりにエネルギー満点のライブパフォーマンスは大注目!!

10/24~30 ジャパン・ザ・グロテスクアクション

サムライプリンセス

2009年／日本／デジタル／82分／配給:日本出版販売
○監督:榎研吾 ○出演:志恵いの、水野大、片岡明日香

結成20年目を迎えた聴覚障がい者4人とひとりの健聴者からなるロックバンド「BRIGHT EYES」の活動を見つめたドキュメンタリー。“耳が不自由なのに”ではなく“耳が自由だから”こそバンドをやっている这样一个のバンドの壁を突破しようとする姿に迫る。あまりにエネルギー満点のライブパフォーマンスは大注目!!

10/31~11/13 大阪ヨーロッパ映画祭2009共催企画
オランダ映画特集2009

2008年日蘭修好通商条約締結150周年、2009年日蘭貿易400周年を記念し、大阪ヨーロッパ映画祭2009共催企画で「オランダ映画特集2009」を開催。九州とほぼ同面積の国土に約1600万人の人口を持つオランダは、無声時代から充実した映画製作が行われ、ドキュメンタリー映画の巨匠ヨリス・イヴェンス、1980年代にハリウッド進出を果たしたポール・バーホーベンら国際的に著名な映画人を輩出する一方で、毎年世界中から多くの秀作が集まるロッテルダム国際映画祭を開催するなど、豊かな映画文化を育んできた。政府による積極的な製作支援や他国との共同製作により、国際的な作品を輩出。劇場公開作品のほか東京では度々映画祭が開催されてきたが、今回、大阪ヨーロッパ映画祭と共に、過去最大規模の「オランダ映画特集」を開催する。上映するのは、国際的に評価の高いヨス・ステリング監督の最新作「ドゥスカ」(2007)、オランダ国内で大ヒットを記録した『ラブ・イズ・オール』(2007)の日本初公開2作品のほか、これまでの映画祭で紹介されてきた未公開作品、またあいち国際女性映画祭や山形国際ドキュメンタリー映画祭出品作品、さらにボーランド人の結婚・三人のフレイヤー／ノートレンズ、ノーブレンズ／私の青い鳥／1999ギルダーの夜／アムステルダム・グローバル・ヴァーリッジ／メタル＆メランコリー／橋／雨／動きと大地／フラックブック他

10/24~30 ジャパン・ザ・グロテスクアクション

電撃BOPのセクシーマザーファッカーズに!!

2006年／デジタル／101分 ○監督:島田角栄
脚本・撮影:島田角栄 ○演出:中井正樹、大西明子
「家族ロック」で衝撃のデビューを飾り、最新作「JAP THE ROCK REVOLVER」を撮った島田角栄の監督第2作。暴力とロックンロー!

10/24~11/13 湯治場の学校、最後の日、山あいにプラスの音がこだまする

湯の里ひじおり 学校のある最後の1年

2009年／デジタル／76分 ○配給:ムール＆パンドラ
○監督:渡辺智史 ○撮影:浦田繁之 ○編集:鍋島惇
○音楽:久保田幸也 ○ナレーター:伊藤憲一 ○製作:飯塚俊男
故・小川紳介監督の最後の映像が「肘折物語」だった。未完のこの映像は、山形県大蔵村肘折地区を舞台に激しい大自然に生きる村人を描こうとした作品だった。あれから、17年。肘折で撮影・制作された「湯の里ひじおり」が完成した。134年間、地域の拠点となってきた肘折小中学校の閉校を軸に、子どもたち、卒業生、それに湯治客を迎える旅館や土産物店の人々の暮らしぶりを四季の風景を交えて記録。製作は元小川プロの飯塚俊男さん。ぜひご覧下さい!

11/14~27 それでも、ビザを食べ続けた
THEダイエット!

2007年／オーストラリア／デジタル／52分／配給:ハンドラー
○監督・脚本・製作:関口祐加 ○撮影:キム・バターハム
オーストラリア在住の日本人ドキュメンタリー作家・関口祐加(『戦場の女たち』)が、自らの体を被写体にダイエットへの挑戦をユーモラスに描いたドキュメンタリー。90キロを超える医者から「このままだと長生きできない」と宣告され、一大決心。オーストラリアでテレビ放送され話題を集め、全米ライブラリー協会賞を受賞。心理面から肥満を研究する世界的権威エスト博士とのセッションで明らかにされたガールズ・ムービー。女子プロレス界を舞台に、プロレスを愛する女性たちの民間模様と青春を描く。女子プロレスラーデビューがキャスティングの条件という、前代未聞のオーディションを勝ち抜いた若手女優8人が、試合シーンにも吹き替えを一切使わず体当たりで熱演。井上京子ら、女優顔負けの演技を披露するトップレスラーたちの登場も注目の話題作。

10/24~11/6 女子プロレス映画誕生!
スリーカウント

2008年／デジタル／100分／配給:FAITHentertainment
○監督:窪田将治 ○出演:志田光、井上京子、田村欣子
NEO女子プロレスとアイスリボンの全面協力を得て製作されたガールズ・ムービー。女子プロレス界を舞台に、プロレスを愛する女性たちの民間模様と青春を描く。女子プロレスラーデビューがキャスティングの条件という、前代未聞のオーディションを勝ち抜いた若手女優8人が、試合シーンにも吹き替えを一切使わず体当たりで熱演。井上京子ら、女優顔負けの演技を披露するトップレスラーたちの登場も注目の話題作。

10/31~11/20 虚構と現実の狭間で沸き上がるエロス

陰黙
2008年／フランス／デジタル／105分／配給:ファインフィルムズ
○監督・脚本:バーベット・シュローダー ○原作:江戸川乱歩
江戸川乱歩が1928年に発表した小説「陰黙」をハリウッドでも活躍するバーベット・シュローダー監督が映画化。最新著書のPRのために日本を訪れたフランスの推理小説家が「陰黙」を彷彿とさせる事件に巻き込まれていくサスペンス。

10/24~30 エンプティー・ブルー

2009年／日本／130分／配給:アステア
○監督:帆根川廣 ○出演:袴秀明
2009年／DV／79分 ○監督:田中千世子
人生に目的や意味を見いだせなくなった青年が、夢の中に現われるミステリアスな少女との交流を通じて、生きる希望を取り戻す姿を描いた感動作。長編初監督となりた帆根川廣監督をはじめ、たった3人の主要スタッフが5年の歳月と情熱を注いで制作。

11/28→ なるしまフレンド俺たち自転車道

2009年／日本／アメリア／デジタル／75分
○監督・脚本:梶原純子、エド・コアスキー
自転車は走る喜び。細いタイヤのロードバイクに乗る興奮! ソロランもあれば仲間に一緒にロングランもあり、登録選手が優勝を競う種々のレースあり! 本作品は自転車クラブチーム「なるしまフレンド」の仲間たちと彼らを牽引する鳴嶋英雄会長の走る喜びを大胆に描く。

11/21→ 11/27 レイ、初めての呼吸

2009年／日本／アメリア／デジタル／75分
○監督・脚本:梶原純子、エド・コアスキー
兵による暴行事件をモチーフに、日本人女性監督とアメリカ人男性監督の二人が共同で描いた、ひとりの女性の再生の物語。ある夏の沖縄、16歳のレイは米兵2人に暴行を受ける。10年後、レイは釈放された米兵に面するためアメリカへ。レイは、米兵の息子を誘拐してしまう…。

当料金
前売料金は各作品チラシ参照

A 一般1700円
学生1400円
高・中・小・シニア・会員1000円

B 一般1500円
学生1300円
高・中・小・シニア・会員1000円

C 一般1500円
学生1300円
シニア・会員1000円
高・中・小・中・小800円

D 一般1200円
学生・シニア・会員1000円

E 一般1200円
学生・シニア・会員1000円
高・中・小800円

特 一般1400円
学生1200円
シニア・会員1000円
高・中・小800円

※11/19(木)休映

シネマトグラフオブエンパイア 吉野葛 20:35(終22:25)
※11/19(木)休映

レイ、初めての呼吸 19:50(終21:05)
※レイショーグ割引(レイ)表示の回1200円

紅葉

●ホームページでも情報発信中！アドレス <http://cinenouveau.com>

●上映スケジュールは、やむを得ない事情により変更される場合もあります

●

●

ロードショー・特別上映

12/19→25 あなたがまだ知らない、韓国女性監督のまなざし

韓国女性監督特集

今日、日本における韓国映画の公開は増えているが、一般公開される商業映画以外は、映画ファンに観てもらいうチャンスは少ないのが現状だ。とりわけ、韓国で盛んに作られているドキュメンタリー、劇映画でも社会的なテーマ性を打ち出した作品などは、ヒットにくいということもあり、特別な上映会、映画祭などで上映される機会があるだけだ。こうした作品には、女性スタッフが中心になって製作・監督したものが多いため。今回、それら作品から上映可能なものを集め「韓国女性監督特集」を開催! 結婚して働き続けている30代の女性たちの体験を4話のオムニバス形式でコミカルに描く『女となることはライオンと暮らすことなのか』、『セクシュアルハラスメントは本当に嫌だ』という感情を勇気を持って語ることを呼びかけた『和氣あいあい?』など全9作品を一挙上映!! 韓国映画の質の高さと未知なる可能性を秘めた作品群!!



●今後のラインナップ●

●1/30(土)~ロードショー

『ピリペンコさんの手づくり潜水艦』

2006年 / ドラマ / 監督:ヤン・ヒンリック・ドレーフス、レニー・ハルダ
ウクライナの小さな村に住むビリ・ペンコさんは62歳の年金生活者。彼は自作の潜水艦を作つて黒海に潜ることを30年前から夢見ている。貯めた年金を切り崩し、古い部品を集めています。そんな風変わりな趣味に、何か振り回されっぱなしの妻や村人たち。それでも、純粋に潜水艦作りを楽しむビリ・ペンコさんはどこか憎めない…。果たして、ビリ・ペンコさんは無事に黒海に潜ることができるのか? 時代に逆行するようなトボケ感とユニークさが観客に愛され、山形国際ドキュメンタリー映画祭では市民賞を受賞した感动ほほのドキュメント。

●2/6(土)~ロードショー

アジア映画の巨匠たち

2010年3月に開催される、「大阪アジア映画祭2010」に先駆けて、タイ、インド、韓国、フィリピン、インドネシアなど、アジア映画の名作を一挙上映!! タイの若手映画人がぞぞて敬意を表するラット・ベスター監督デビュー作『地獄のホテル』(1957年)、ヒンディー映画の巨匠グエル・ダット監督・主演の半自伝的メロドラマにして最後の監督作『紙の花』(1959年)、キム・ギヨンワールドの原点にして頂点の傑作『下女』(1960年)、フィリピンの名匠ブロッカの名を世に知らしめた傑作『マニラ・光る爪』(1975年)、タイ映画の異才アピチャッポン・ウイラサケンの『トロピカル・マラディ』(2004年)など8作品。乞う期待!!

●2月ロードショー

特集・寺山修司と森崎偏陸

寺山修司のアヴァンギャルド映画代表作『ローラ』。客席から立ち上がった男が実際にスクリーンに飛び込む。その男がスクリーンに入り出でなくなったら、映画は死ぬ…。この映画でただ一人、35年になつてスクリーンとの往還を繰り返す男・森崎偏陸。淡路島から家出して寺山修司のもとに身を寄せ、寺山の死後は寺山家に入籍して戸籍上、寺山の弟になった森崎偏陸。彼の活動に迫った『へんりく 寺山修司の弟』完成を記念して、本作と『ローラ』など寺山修司のアヴァンギャルド映画一挙上映!!

●来春ロードショー

『こつなぎ 山を巡る百年物語』

1960~2009年 / 日本 / 監督:中村一夫 / 撮影:前島典彦 / 語り:すまけい 亀井文夫監督のカメラマン故・菊地周氏ら、3人のジャーナリストが約50年前、山の入会権訴訟を取材。その膨大な記録を通して、埋もれさせではない歴史、日本人の暮らしのあり方を私たちに問いかける渾身のドキュメンタリー。不況の時代だからもう一度見つめたい、私たちの暮らし、そして豊かさや自然について。そんな自然との共生、人間の営みを見つめた必見作。

●来春ロードショー

美術監督・井川徳道

東映時代劇の美術を華麗に表現し続けた美術監督・井川徳道。1958年、「江戸の名物男 一心太助」で美術監督になり、以来、時代劇映画を中心に様々な映画を手がけてきた映画のアルチザン。沢島忠監督とのコンビから、「日本の首領」シリーズ、「魔界転生」「序の舞」など約100作品を手がけた日本映画界を代表する美術監督の1人。井川徳道さんの美術監督作品、一挙上映!!

●シネクラブ合評会(毎月第3日曜日、am.11:00~から開催) ◎

●12月20日(日) ●1月17日(日)

[場所] 喫茶ケルン2F(シネ・ヌーヴォー)近く。下記地図参照)



●「梅田」「なんば」から地下鉄御堂筋線に乗車。「本町」で地下鉄中央線に乗り換える「九条」下車、6番出口から徒歩3分(アーケード商店街を通る)。JR環状線「九条駅」改札外から徒歩2分(駅の案内地図をご参照下さい)。

●「梅田」「なんば」から地下鉄御堂筋線に乗車。「本町」で地下鉄中央線に乗り換える「九条」下車、6番出口から徒歩3分(アーケード商店街を通る)。JR環状線「九条駅」改札外から徒歩2分(駅の案内地図をご参照下さい)。

1/2-15 〈PLAXシリーズ第5弾〉“シネドライブ2009”グランプリ受賞作

ダンプねえちゃんとホルモン大王

2009年 / 110分 / ○監督・脚本:藤原章 / ○音楽:ピラニア楽団 / ○出演:宮川ひろみ、デモ田中
『神様の愛い奴』「ラッパー暮情」の藤原章が描く、残酷人情クンマー映画ついに解禁! インディペンデント映画の祭典“シネドライブ2009”グランプリ受賞作。ダンプねえちゃんとホルモン大王の闘いやいかに…。



1/23→ 〈PLAXシリーズ第6弾〉 2009年東京国際映画祭「日本映画・ある視点」部門作品賞受賞

ライブテープ 究極の音楽映画、ここに誕生!

2009年 / 74分 / ○監督:松江哲明 / ○撮影:近藤龍人 / ○出演:前野健太、長澤つぐみ、吉田悠樹
本年度東京国際映画祭「日本映画・ある視点」部門で大絶賛! 作品賞を受賞した松江哲明監督(『童貞』をプロデュース)『あんにょん由美香』最新作。2009年元旦、ミュージシャン・前野健太が吉祥寺の街を唄いながら歩きはじめた。その全16曲を、74分1カットで記録した、前代未聞のライブドキュメント。究極の音楽映画、ここに誕生!



1/23→ 一筆にかける青春

書の道

2009年 / 93分 / ○配給:モブキャスト / ○監督:川野浩司 / ○脚本:蒲田幸成
○出演:柳下大、古原靖久、三浦涼介、牧田哲也、河合龍之介、平田弥里
ボクシングで挫折した少年が書道と出会い、書の道を極めながら成長していく姿をつづる青春ストーリー。主演に、D-BOYSメンバーや柳下大と牧田哲也、そして古原靖久、三浦涼介など、今をときめく演技派イケメン男子が集結! 夢中になれる何かに向かう若者たちを、ストレートにとらえた爽快作。



12/19(土) 10:40 十代の性典 12:30 太陽の季節 19:40 10代の性典

20(日) 10:40 太陽の季節 12:30 影なき声

21(月) 10:40 影なき声 12:40 10代の性典 20:50 太陽の季節

22(火) 10:40 十代の性典 12:30 わが町 20:20 10代の性典

23(水) 10:40 わが町 12:40 10代の性典 20:20 太陽の季節

24(木) 10:40 影なき声 12:35 太陽の季節 21:00 影なき声

25(金) 10:40 太陽の季節 12:35 影なき声 21:00 サムライの子

26(土) 10:40 男が命を賭ける時 12:30 わが町 21:00 男が命を賭ける時

27(日) 10:40 サムライの子 12:35 日本残侠伝 19:45 わが町

28(月) 10:40 わが町 12:40 男が命を賭ける時 20:35 男が命を賭ける時

29(火) 10:40 日本残侠伝 12:35 サムライの子 20:10 日本残侠伝

30(水) 10:40 サムライの子 12:35 日本残侠伝 ——

映画文芸散歩vol.1 [タイムテーブル]

1/2(土)	10:20 恋文	12:25 おとうと	1/9(土)	10:20 恋文	12:25 おとうと
3(日)	10:20 風	12:25 青べか物語	10(日)	10:20 珍品堂主人	12:40 台所太平記
4(月)	10:20 おとうと	12:25 恋文	11(祝)	10:20 台所太平記	12:40 夫婦善哉
5(火)	10:20 青べか物語	12:25 風	12(火)	10:20 夫婦善哉	12:40 珍品堂主人
6(水)	10:20 風	12:25 青べか物語	13(水)	10:20 珍品堂主人	12:40 夫婦善哉
7(木)	10:20 青べか物語	12:25 風	14(木)	10:20 夫婦善哉	12:40 台所太平記
8(金)	10:20 おとうと	12:25 恋文	15(金)	10:20 台所太平記	12:40 珍品堂主人

12/17(木) pm.6:40~ 1/21(木) pm.6:40~ 映画をともに楽しもう!

木曜講座 浅野潛さんと映画を楽しむ会

一般1500円、学生・シニア 1200円、会員1000円

ご存知、浅野潜さんが選ぶ世界の名作とお話。映画記者歴40数年の経験から語られる至福のひととき。何が上映されるかは、当日のお楽しみ!! お気軽にご参加ください。

シネ・クラブ シニア(シルバー)会員(年会費1000円)

※詳しくは、お問合せください。

シネ・クラブ 会員募集!!(年会費3000円)

1.シネ・ヌーヴォーご招待券1枚プレゼント!(半年間有効)
2.当日入場料金の割引!会員は1000円でご覧いただけます(ただし、オールナイトなどは除きます)。※同伴者1名も有效
3.ポイントカードの発行/有料入场で1ポイント、10ポイントでご招待券1枚プレゼント! 毎週火曜日はWポイントデータ
4.スケジュールの発行/2カ月に1回お送りします。5.映画本・ビデオ・CDの割引
6.他の劇場でも映画割引! 宝塚シネ・ピピア・ラ・フラント・プラス1・前売料金の100円引き。梅田ガーデンシネマ
マ・第七藝術劇場、京都みなみ会館、京都シネマ・前売料金で入場できます。
7.合評会/原則毎月第3曜日はシネ・クラブ合評会を行っております。

※会員更新の方には、スタンプ2ポイントサービス! ※郵便振替でも入会できます。振替用紙に住所・氏名・電話番号と「入会申込」と明記し、「00902-5-46944 シネ・ヌーヴォー」の口座に3000円をお振り込みください。

★シネ・クラブ会員募集!!(年会費3000円、お得な会員割引きなど、様々な特典付き) ★メール会員募集!!(メールでヌーヴォーの上映案内を無料でお送りいたします) ★ボランティアスタッフ募集!!



Schedule

Cine Nouveau X

シネ・ヌーヴォー シネ・ヌーヴォーX 2009年12月・2010年1月

1/2(土)~新春ロードショー!

「動くな、死ね、甦れ!」『ひとりで生きる』『ぼくら、20世紀の子供たち』

ヴィタリー・カネフスキーチーム上映

世界中の映画人が敬愛してやまない奇跡の監督V.カネフスキーチームの三部作が鮮烈に甦る!!

映画の奇跡、再び――

1990年のカンヌ国際映画祭でカメラドール(新人賞)に

輝いた54歳の“新人”V.カネフスキーチーム。

その続編も同映画祭にて連続受賞という快挙を成し遂げ、世界中に

その名を知らしめました。日本での初公開時も一館で2

万人を動員し、大きな衝撃を人々に与えました。映画監

督をはじめあらゆるクリエイターたちからも生涯のベスト

作品と語り継がれるほどの大絶大な支持を受けるも、これ

まで観る機会が限られ伝説と化していた三部作(『動く

な、死ね、甦れ!』『ひとりで生きる』『ぼくら20世紀の子

供たち』)が15年ぶりにスクリーンに甦ります。

○配給:エスパス・サウ / ○配協:コムニティシネマセンター

○協力:ユーロスペース / ○提供:新日本映画社



ヴィタリー・カネフスキーチーム

1935年生まれ。25歳で国立映画学校(VGIK)に入学するが、在学中に無実の罪で投獄され8年間の獄中生活を送る。釈放後、学校を卒業してレンフィルム撮影所に入り、助監督や短編の監督を務める。53歳の時に、アレクセイ・ゲルマンに見出され撮った長編2作目となる自伝的作品『動くな、死ね、甦れ!』が翌年のカンヌ国際映画祭でカメラドールを受賞。その後編となる『ひとりで生きる』も同映画祭にて審査員賞を受賞。さらに、主演を務めた2人の再会をカメラに収めたドキュメンタリー『ぼくら、20世紀の子供たち』では、世界中の映画ファンを驚嘆させた。しかし、その後1本のドキュメンタリーを残し映画界から忽然と姿を消してしまう。



ひとりで生きる

1991年 / フランス=ロシア合作 / カラー / 97分 / ○出演:バーゲル・ナザロフ、ディナーラ・ドルカーロ、エレーナ・ボボワ
『ソ連崩壊後』を生きるストリートチルドレンのドキュメンタリー。カネフスキーチームは路上で生活する子供たちにカメラを向け、彼らの生活について訊ねていく。「家族は?」「どうやって稼ぐの?」「好きな歌は?」。やがてカメラは思ひぬ所でワレルカの面影を残したバーゲルの姿を捉える。そして少女ディナーラの登場。全く異なる人生を歩み成長していく少年少女の鮮烈な感情がスクリーンで開花する。

1993年 / フランス=ロシア合作 / カラー / 84分 / ○出演:バーゲル・ナザロフ、ディナーラ・ドルカーロ
『ぼくら、20世紀の子供たち』

『ソ連崩壊後』を生きるストリートチルドレンのドキュメンタリー。カネフスキーチームは路上で生活する子供たちにカメラを向け、彼らの生活について訊ねていく。「家族は?」「どうやって稼ぐの?」「好きな歌は?」。やがてカメラは思ひぬ所でワレルカの面影を残したバーゲルの姿を捉える。そして少女ディナーラの登場。全く異なる人生を歩み成長していく少年少女の鮮烈な感情がスクリーンで開花する。

年末・年始のお知らせ……12月31日(木)・1月1日(祝)は休館いたします。1月2日(土)より通常通り営業させていただきます。2010年もよろしくお願ひいたします。

新年は、1月2日(土)から。1月2日(土)は〈新春映画サービスデー〉。嬉しい1000円均一!!

★ホームページでも最新の情報、特別記事など発信中!! シネ・ヌーヴォーのホームページアドレス <http://www.cinenouveau.com/>

12/5→ 「コーリング・ユー」とともに砂漠に舞い降りた天使

バグダッド・カフェ ニュー・ディレクターズ・カット版

1987-2008年／ドイツ／108分／配給：IMAGICA TV／配給協力：ユニティシネマセンター
◎監督：バーサー・アドロン／脚本：バーザー&エローネー・アドロン／撮影：ペルント・ハインル／音楽：ボブ・テルソン
◎出演：マリンネ・ゼゲベリ、CCH・カウジン、ジャック・パラーン、クリスティーネ・カウフマン、モニカ・カローネ

名曲「コーリング・ユー」とともに、「バグダッド・カフェ」がデジタルリマスター版になって帰って来る！アメリカのうら寂れた砂漠にあるモーテル“バグダッド・カフェ”に、突然ドイツ人女性がやって来た。迷惑そうに彼女を見つめる住民たち。しかし、彼女は人の心をなごませ、その場を明るくし、店を繁昌させる不思議な存在だった！製作から20年、バーサー・アドロン監督自らが再編集、色と構図を新たに調整し直し、最高に美しいバージョンの〈ニュー・ディレクターズ・カット版〉が誕生。カンヌで初上映され、絶賛された新たな名作!!

12/5→ アムステルダムからカサブランカへ——幸せさがしの旅が始まる

ドゥーニヤとディジー

2008年／オランダ・ベルギー／102分／カラー／配給：ワーナー・グローバー・グローバー
◎監督：ダーナ・ネクストン／出演：マリーム・ハッソニー、エヴァ・ヴァンダーヴェン、アリックス・アダムス
2008年度アカデミー賞外国語映画賞オランダ代表作品／サラボ映画祭最優秀ティーン・フィルム受賞

18歳のドゥーニヤとディジーは親友同士。ドゥーニヤの家族は、モロッコ出身で敬虔なイスラム教徒。シングル・マザーの娘として育ち、自由な恋に興じるオランダ娘ディジーだが、ある日妊娠が発覚した。一方、見合いのためモロッコへ行くことになったドゥーニヤ。彼女を追って、ディジーもイスラム社会に飛び込んでゆくが…。多文化共存のオランダ社会に生きる対照的な少女の幸せさがしを描いた感動作。オランダからモロッコへ。新進の女性監督が、民族の融合をテーマに手がけた暖かくユーモアあふれるロードムービー!!

→12/18 自転車万歳!

なるしまフレンド 僕っち自転車道
2009年／デンマーク／79分／監督：田中千世子
◎撮影：川上皓市・御木茂則／音楽：久保正宗

自転車は走る喜び。本作品は自転車クラブチーム“なるしまフレンド”的仲間たちと彼らを率いる鳴鷺英雄会長の走る喜びを爽やかに描く。日本文化の美を追う田中千世子監督が、愛してやまない自転車乗りの追っかけ映画を作った!!

</div